# 給湯暖房用熱源機

エックスプリオール・オート PRIOR AUTO

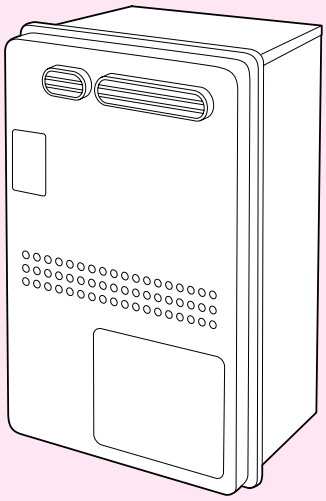
**全自動タイプ** 135-1100/1102/1104/1105/1106/1108型
135-1200/1202/1204/1205/1206/1208型
135-4100/4102/4104/4105/4106/4108型
135-4200/4202/4204/4205/4206/4208型
135-2100/2102/2105/2106型
135-5100/5102/5105/5106型

**自　動タイプ** 135-1010/1012/1014/1015/1016/1018型
135-1020/1022/1024/1025/1026/1028型
135-2010/2012/2015/2016型
135-5010/5012/5015/5016型

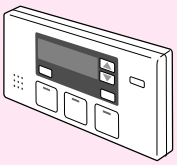
エックスプリオール・エコ PRIOR eco

**全自動タイプ** 135-3100/3102/3104/3105/3106型
135-3200/3202/3204/3205/3206型

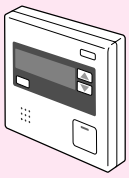
**自　動タイプ** 135-N010/N012/N014/N015/N016型
135-N020/N022/N024/N025/N026型



（135-1100型）



（浴室リモコン）



（台所リモコン）

＜BL認定品＞　型式名

**エックスプリオール・オート**

GTH-2417AWX6H
GTH-2417AWX6H-T
GTH-2417AWX6H-L
GTH-2417AWX6H-TB
GTH-2417AWX6H-H
GTH-2417AWX6H-FF

GTH-2417AWXD
GTH-2417AWXD-T
GTH-2417AWXD-L
GTH-2417AWXD-TB
GTH-2417AWXD-H
GTH-2417AWXD-FF

YG2461RA
YG2461RTA
YG2461RMA
YG2461RHA

YG1661RA
YG1661RTA
YG1661RMA
YG1661RHA

GTH-1617AWX6H
GTH-1617AWX6H-T
GTH-1617AWX6H-L
GTH-1617AWX6H-TB
GTH-1617AWX6H-H
GTH-1617AWX6H-FF

GTH-1617AWXD
GTH-1617AWXD-T
GTH-1617AWXD-L
GTH-1617AWXD-TB
GTH-1617AWXD-H
GTH-1617AWXD-FF

GTH-2417SAWX6H
GTH-2417SAWX6H-T
GTH-2417SAWX6H-L
GTH-2417SAWX6H-TB
GTH-2417SAWX6H-H
GTH-2417SAWX6H-FF

GTH-2417SAWXD
GTH-2417SAWXD-T
GTH-2417SAWXD-L
GTH-2417SAWXD-TB
GTH-2417SAWXD-H
GTH-2417SAWXD-FF

GTH-2427SAWXD
GTH-2427SAWXD-T
GTH-2427SAWXD-TB
GTH-2427SAWXD-H

GTH-1627SAWXD
GTH-1627SAWXD-T
GTH-1627SAWXD-TB
GTH-1627SAWXD-H

**エックスプリオール・エコ**

GTH-C2432(S)AWX
GTH-C2432(S)AWX-T
GTH-C2432(S)AWX-L
GTH-C2432(S)AWX-TB
GTH-C2432(S)AWX-H

# 取扱説明書

大阪ガス

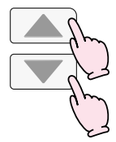
このたびは大阪ガスの給湯暖房用熱源機をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- この説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。なお、ご不明な点があればお買い上げの販売店にお問い合わせください。
- リモコンでお買い上げの製品名をお調べいただき（☞P61「アフターサービスについて」）、製品のタイプ（エックスプリオール・オートまたはエックスプリオール・エコ／全自動タイプまたは自動タイプ）をリモコンでご確認の上、取扱説明書をお読みください。
- 別添の保証書の内容もよくお読みいただき、必ずお買い上げ日・販売店名等の記入を確かめてください。
- この説明書はいつでもご覧になれるところに保管してください。

SHA8420①

# こんなことができます

## お湯を出す



お湯の温度をお好みの温度に　設定して使用できます。

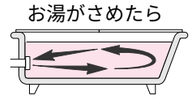
（目安の温度：℃）

| 32 | 35 | 37 | 38 | 39 | 40 | 41 | 42 | 43 | 44 | 45 | 46 | 47 | 48 | 60 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 食器洗いなど | | | | シャワー　、給湯など | | | | | 給湯など | | | | | 《高温》を表示 |

## おふろを自動で沸かす
## 残り湯を沸かし直す

設定した温度・湯量で
自動的にお湯はり

ストップ



お湯がさめたら

自動で追いだき保温

お湯が減れば

自動で足し湯
（全自動タイプのみ）

自動保温、
自動足し湯は
沸き上がりから
4時間以内

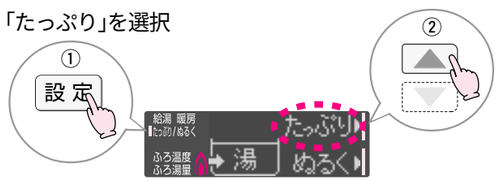
※保温時間は
変更できます

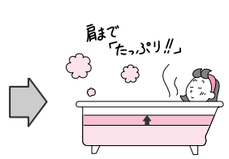
## おふろの追いだきをする

おふろの　お湯の温度を上げることができます。

## おふろのお湯を増やす
## ＜足し湯＞

「たっぷり」を選択

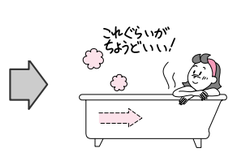



おふろのお湯の量を
増やすことができます。

## おふろのお湯をぬるくする
## ＜さし水＞

「ぬるく」を選択




おふろのお湯の温度を
下げることができます。

## おふろの沸き上がり時刻を予約する

「ふろ予約」を設定

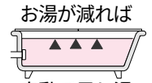
設定した温度・湯量で
自動的にお湯はり

設定した時刻に
沸き上がり

お湯がさめたら

自動で追いだき保温

お湯が減れば



自動で足し湯
（全自動タイプのみ）

自動保温、
自動足し湯は
沸き上がりから
4時間以内

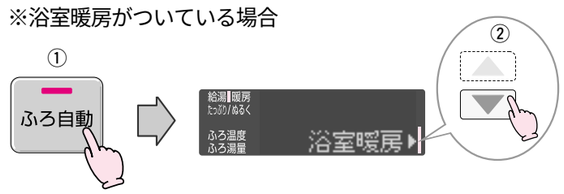
※保温時間は
変更できます

## 暖房する
## 浴室を暖房する

●放熱器の運転スイッチを「入」にすると暖房できます。

●浴室暖房がついている場合は、おふろの自動沸かし時にふろ自動スイッチを押すと、同時に浴室暖房を「入」にすることができます。
おふろが沸き上がった頃には浴室も暖まっています。

※浴室暖房がついている場合




# もくじ


*リモコンの特徴* …… 1
必ずお守りください（安全上の注意） …… 3
各部のなまえとはたらき（機器本体） …… 9
各部のなまえとはたらき（リモコン） …… 11
　浴室リモコン …… 11
　台所リモコン …… 13
初めてお使いになるときは …… 15

使いかた

時計を合わせる …… 16
お湯を出す/お湯の温度を調節する …… 17
*給湯保温機能の上手な使いかた* …… 19
給湯保温する …… 20
給湯保温の開始時刻を設定する（給湯保温予約） … 21
おふろを自動で沸かす …… 23
残り湯を沸かし直す …… 26
ふろ温度を調節する …… 27
ふろ湯量を調節する …… 28
おふろの追いだきをする …… 29
おふろのお湯を増やす（足し湯《たっぷり》） … 30
おふろのお湯をぬるくする（さし水《ぬるく》） … 31
浴室から台所リモコンのチャイムを鳴らす … 32
*ふろ配管クリーンについて* …… 32
おふろの沸き上がり時刻を予約する …… 33
暖房する-1 …… 35
暖房する-2（放熱器に運転スイッチがない場合） …… 36
浴室暖房する …… 41
静音設定する …… 43
各設定を変更する/連絡先を表示させる …… 45
（おふろの保温時間、リモコンの音量・音声ガイド・表示の節電、ふろ配管クリーン、機器の水抜き）

凍結による破損を予防する …… 47
日常の点検・お手入れのしかた …… 53
故障・異常かな？と思ったら …… 55
アフターサービスについて …… 61
主な仕様 …… 62

# リモコンの特徴

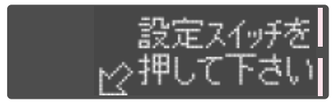
## リモコンが音声でお知らせします　＜音声ガイド＞

操作の内容を女性の声やメロディでお知らせします。
片方のリモコンで温度設定を変更したことを、もう一方のリモコンでも声でお知らせします。
お年寄りやお子様にも、耳で聞いて確認できるわかりやすい設計です。
（音声ガイドをやめたり、音量を変更したりすることもできます。（☞P45,46））

## リモコン操作を文字でお知らせします　＜文字ガイド＞

操作の内容を文字でお知らせします。

例）




など･･･

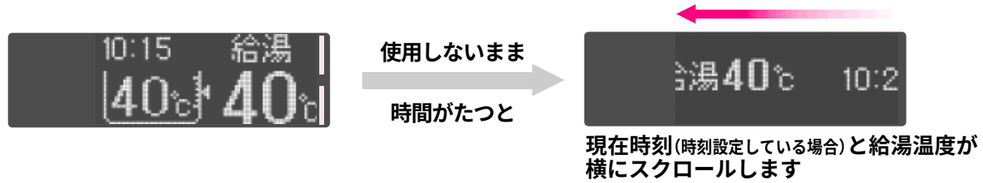
また、運転の状態を文字でお知らせします。

例）

など･･･

## リモコン画面の焼き付き防止　＜スクロール表示＞

画面の焼き付き防止のため、機器を使用しないまま約10分（おふろの機能を使った場合、浴室リモコンでは約１時間）たつと画面の状態が変わります（スクロール表示）。



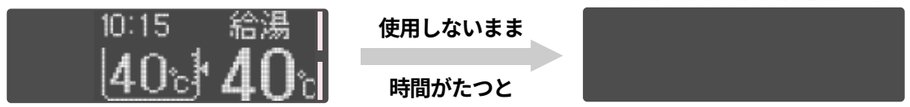

**現在時刻（時刻設定している場合）と給湯温度が横にスクロールします**

＊再使用したり、スイッチを押すと、スクロール表示を解除します。

## リモコンの無駄な電力消費を防ぐ　＜表示の節電＞

リモコンの無駄な電力消費を防ぐため、また画面の焼き付き防止のために＜表示の節電＞の設定ができます（☞P45,46）。機器を使用しないまま約10分（おふろの機能を使った場合、浴室リモコンでは約１時間）たつと、画面表示が消えて、運転ランプのみ点灯します。

**※画面が消えても、運転は「入」の状態です**




＊再使用したり、スイッチを押すと、表示の節電を解除します。
＊給湯温度を60℃に設定している場合は、安全のため、画面表示は消えません。

# 必ずお守りください(安全上の注意)-1

お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

■危害・損害の程度による内容の区分

| | |
|---|---|
| **⚠危険** | この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容です。 |
| **⚠警告** | この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。 |
| **⚠注意** | この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみが発生する可能性が想定される内容です。 |
| **お願い** | 安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。 |

■注意・禁止内容の絵表示

## ⚠危険

**ガス漏れに気づいたときは、**

**1．すぐに使用をやめる**
**2．ガス栓を閉める**
**3．【屋内設置形の場合】窓や戸を開ける**
**4．販売店または、もよりの大阪ガスに連絡する**

**ガス漏れ時は、絶対に**

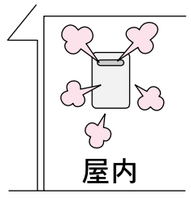
**・火をつけない**
**・電気器具のスイッチの入･切をしない**
**・電源プラグの抜き差しをしない**
**・周辺の電話も使用しない**

火や火花で引火し、
火災の原因になります。

**給排気筒が外れたり、穴があいたり、つまった状態で使用しない**
**【屋内設置形の場合】**

排気ガスが室内に漏れて、一酸化炭素中毒の原因になります。

**屋内に設置しない**
**【屋外設置形の場合】**




一酸化炭素中毒の原因になります。



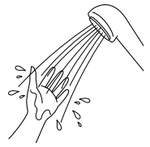
## ⚠警告

**異常燃焼・異常臭気を感じたときや、地震・火災などの緊急時は、次の手順に従う**

**1．給湯栓を閉める**
**2．運転スイッチを「切」にする**
**3．ガス栓・給水元栓を閉める**
**4．販売店または、もよりの大阪ガスに連絡する**

火災・感電・故障などの予防のため。

**シャワー使用時は、手で湯温を確認してから使用する**



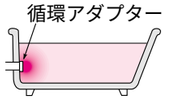
**入浴時も、浴そうの湯温を手で確認してから入浴する**

やけど予防のため。

**シャワー使用時は、使用者以外温度を変えない、運転「切」にしない**

高温に変更されたときのやけど予防のため。
また、低温に変更されたり運転「切」にされると、冷水になって使用者がびっくりする原因になります。

**おふろ沸かし、沸かし直し、追いだき時は、循環アダプター付近があつくなるのでさわらない**

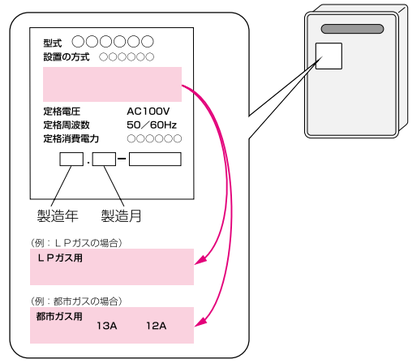



やけど予防のため。

**【床暖房が設置されている場合】**
**床暖房の上で長時間座ったり、寝そべったりしない**

低温やけどの原因になります。

**必ず銘板に表示のガス・電源で使用する**




表示以外のガス・電源で使用すると、異常燃焼し、火災や感電の原因になります。
わからない場合は、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

**お湯の中にもぐったり、循環アダプターのフィルターをはずして使用しない**

運転中に体の一部や髪の毛などが吸い込まれて、おぼれたり、けがをするおそれがあります。

**子供を浴室内で遊ばせない**
**子供だけで入浴させない**

思わぬ事故の原因になります。

**機器の設置・移動および付帯工事は、販売店に依頼する**

安全に使用していただくため。

**修理技術者以外は修理・分解・改造をしない**

火災や故障の原因になります。

**屋外に設置しない**
**【屋内設置形の場合】**

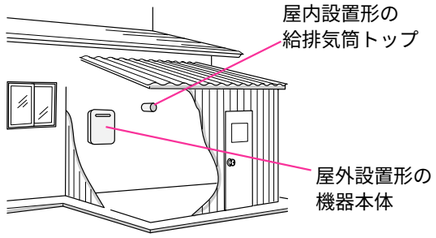
雨水が浸入したり、炎が風にあおられたりして、故障や火災の原因になります。

（つづく）

# 必ずお守りください(安全上の注意)-2

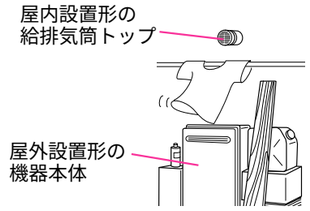
（つづき）

### 増改築などで屋内状態にしない（波板囲いなどをしない）




一酸化炭素中毒・火災の原因になります。

### 燃えやすい物をまわりに置かない（洗濯物、新聞紙、灯油など）




火災の原因になります。

### 灯油、ガソリン、ベンジンなど、引火のおそれのある物を機器のまわりで使用しない

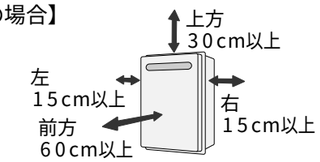
火災の原因になります。

### スプレー缶を、機器本体や排気口・給排気筒トップのまわりに置かない、使用しない

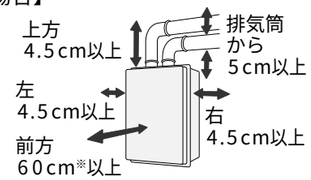
熱でスプレー缶の圧力が上がり、爆発・火災の原因になります。

### 燃えやすい物とは離す（樹木、木材、箱など）

【屋外設置形の場合】




【屋内設置形の場合】




※印はアフターサービス上の寸法です。

火災予防のため。

## ⚠注意

### 必ずアースする

機器が故障した場合、感電の原因になります。

### 電源プラグはぬれた手でさわらない

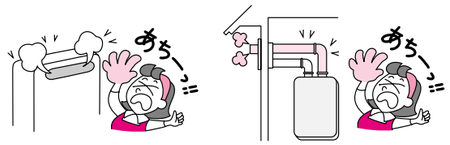
感電の原因になります。

### 電源コード、電源プラグの破損・加工をしない

**束ねたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、物を乗せたり、衝撃を与えたりして無理な力を加えない。傷つけない。加工をしない。**

感電、ショート、火災の原因になります。

### 使用中や使用後しばらくは、排気口・給排気筒トップ・排気筒付近に触れない

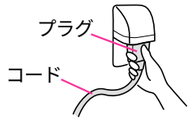



やけど予防のため。

### 給湯、シャワー、おふろを沸かす、暖房以外の用途には使用しない

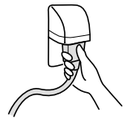
思わぬ事故を予防するため。

### 電源プラグは、コードを持たずにプラグを持って抜く




コードを持って抜くと、コードが破損し、発熱、火災、感電の原因になります。

### 電源プラグは根元まで確実に差し込む



差し込みが不充分だと、感電や火災の原因になります。

### 電源プラグのほこりはときどき取る

ほこりがたまると、火災の原因になります。

### 太陽熱温水器とは絶対に接続しない（ソーラー接続ユニット＜スカイブレンダー＞を使用する場合は除く）

お湯の温度制御ができなくなり、やけどや機器の故障の原因になります。

### 乾電池に関する注意（お願い）

機器を取り替えた場合、旧機器は専門の業者に処理を依頼してください。
もしお客様で旧機器の処理をされる場合、乾電池を使用している機器は、乾電池を取り外してから正規の処理をしてください。

# 必ずお守りください(安全上の注意)-3

## お願い

**機器や配管に長時間たまった水や、朝一番のお湯は飲まない、調理に使用しない**

雑用水として使用してください。

**浴そうの循環アダプターをタオルなどでふさがない**
**穴に物を詰めない**

おふろ沸かしができません。
機器の故障の原因になります。

**業務用のような使いかたをしない**

製品の寿命を短くします。
業務用のような使いかたをした場合の修理は、保証期間内でも有料になります。

**水圧の低い地域では泡沫水栓を使用しない**

**給湯栓の先端に泡沫水栓が内蔵されているものは、ときどきフィルター(金網)を掃除する**

わからない場合は、販売店または、もよりの大阪ガスに確認してください。

**浴そうのフィルターはこまめに掃除する**

ポンプ故障の予防のため。

**機器のまわりはきれいにしておく**

まわりが雑草、木くず、箱などで雑然としていると、機器の内部にゴキブリが侵入したりクモの巣がはったりして、機器の損傷や火災の原因になることがあります。

**停電後(または電源プラグを抜いたあと)は、設定した現在時刻を確認する**

停電すると運転が停止し、また設定した現在時刻がリセットする場合があります。

**水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない井戸水または温泉水で使わない**

水質によっては、機器を腐食させる原因になります。

**リモコンを分解しない**

故障や、思わぬ事故の原因になります。

**リモコンの掃除には、ベンジンや油脂系の洗剤を使用しない**

変形する場合があります。

**浴室リモコン・防水型増設リモコンに故意に水をかけない**

防水型ですが、多量の水は故障の原因になります。

**台所リモコン・増設リモコンに、水しぶきをかけない、蒸気をあてない**

炊飯器、電気ポットなどに注意。
故障の原因になります。

**硫黄、酸、アルカリを含んだ入浴剤・洗剤は使用しない**
**入浴剤や洗剤は、注意書きをよく読み、機器に影響のないものを使用する**

入浴剤・洗剤は製品によっては機器の熱交換器が故障する原因になるものがあります。
入浴剤を使用して追いだきしたときに、異常音が出る場合はその入浴剤の使用をやめてください。

**この機器の純正部品以外は使用しない**

思わぬ事故の原因になります。

**運転スイッチ「切」時にはお湯側から水を出さない**

お湯を出すときには、運転スイッチ「入」を確認してください。
運転スイッチ「切」時にお湯側から水を出すと熱交換器内に結露現象が発生し、不完全燃焼の原因になったり、電気部品の損傷の原因になります。
シングルレバー混合水栓の場合は、レバーを完全に水側にセットしてから水を出してください。

**浴そう、洗面台はこまめに掃除する**

湯アカが残っていると、水中に含まれるわずかな銅イオンと、せっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応して、青く変色することがあります。

(つづく)



(つづき)

**排気ガスが直接建物の外壁や窓、アルミサッシ(網入りガラスなど)に当たらないように設置する(増改築時注意)**

ガラスが割れたり変色する原因になります。

**【エックスプリオール・エコの場合】**
**この機器は熱効率が高いため、排気口から白い湯気が出やすくなっています。**

これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

**機器に法定のラベルが貼付されていることを確認する【屋内設置形の場合】**

「特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律」の対象であり、法定資格を有する者以外、設置・移設できません。

**冬期は、凍結予防処置をする(☞P47～52)**

凍結すると、水漏れや故障の原因になります。

**長期間使用しない場合、必要な処置をする(☞P49～52)**

凍結および万が一のガス漏れを防止するため。

**積雪時には給気口、排気口・給排気筒トップの点検、除雪をする**

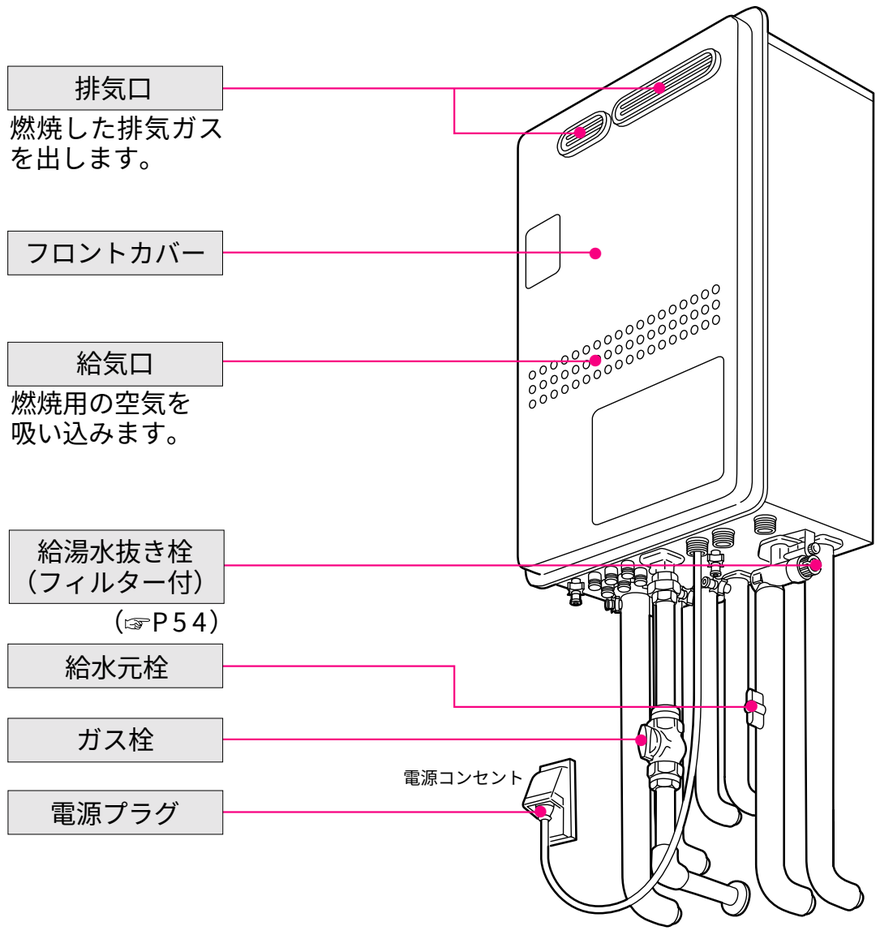
雪により給気口、排気口・給排気筒トップがふさがれると不完全燃焼し、機器の故障の原因になることがあります。

**使用時の点火、使用後の消火を確認する**

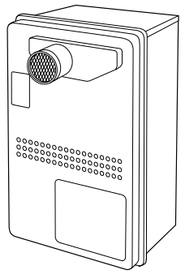
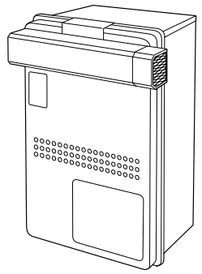
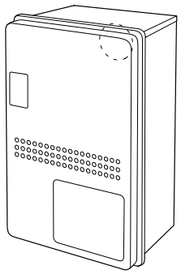
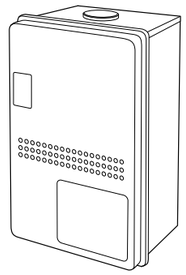
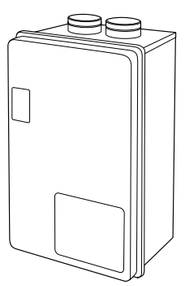
ガス事故防止のため。

# 各部のなまえとはたらき（機器本体）

【屋外設置壁掛形】
135-1100型, 135-1010型, 135-1200型, 135-1020型, 135-4100型, 135-4200型
135-2100型, 135-2010型, 135-5100型, 135-5010型, 135-3100型, 135-3200型
135-N010型, 135-N020型




（例 :135-1100型）

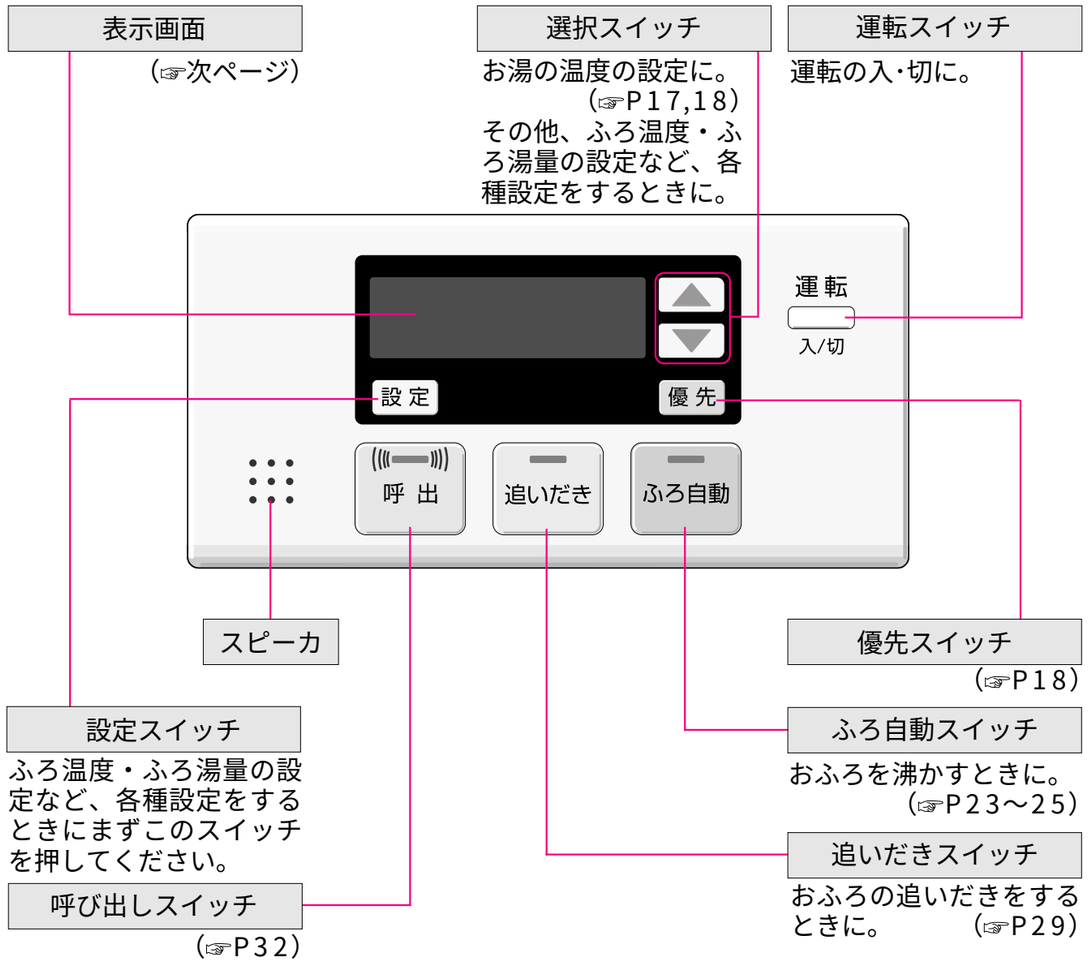
| | PS設置前方排気形 | PSアルコーブ設置 | PS設置後方排気形 | PS設置上方排気形 |
|---|---|---|---|---|
| 屋外設置形 | 135-1102型<br>135-1012型<br>135-1202型<br>135-1022型<br>135-4102型<br>135-4202型<br>135-2102型<br>135-2012型<br>135-5102型<br>135-5012型<br>135-3102型<br>135-3202型<br>135-N012型<br>135-N022型 | 135-1104型<br>135-1014型<br>135-1204型<br>135-1024型<br>135-4104型<br>135-4204型<br>135-3104型<br>135-3204型<br>135-N014型<br>135-N024型 | 135-1105型<br>135-1015型<br>135-1205型<br>135-1025型<br>135-4105型<br>135-4205型<br>135-2105型<br>135-2015型<br>135-5105型<br>135-5015型<br>135-3105型<br>135-3205型<br>135-N015型<br>135-N025型 | 135-1106型<br>135-1016型<br>135-1206型<br>135-1026型<br>135-4106型<br>135-4206型<br>135-2106型<br>135-2016型<br>135-5106型<br>135-5016型<br>135-3106型<br>135-3206型<br>135-N016型<br>135-N026型 |
| |  |  |  |  |
| | （例：135-1102型） | | （例：135-1105型） | （例：135-1106型） |
| 屋内設置形 | 屋内設置強制給排気形（二本管）<br>135-1108型<br>135-1018型<br>135-1208型<br>135-1028型<br>135-4108型<br>135-4208型 | | | |
| |  | | | |

※上のイラストは施工例です。
配管の形状、給水元栓・ガス栓・電源コンセントの位置など実際と異なります。

# 各部のなまえとはたらき（リモコン-1）

## 浴室リモコン＜別売品＞

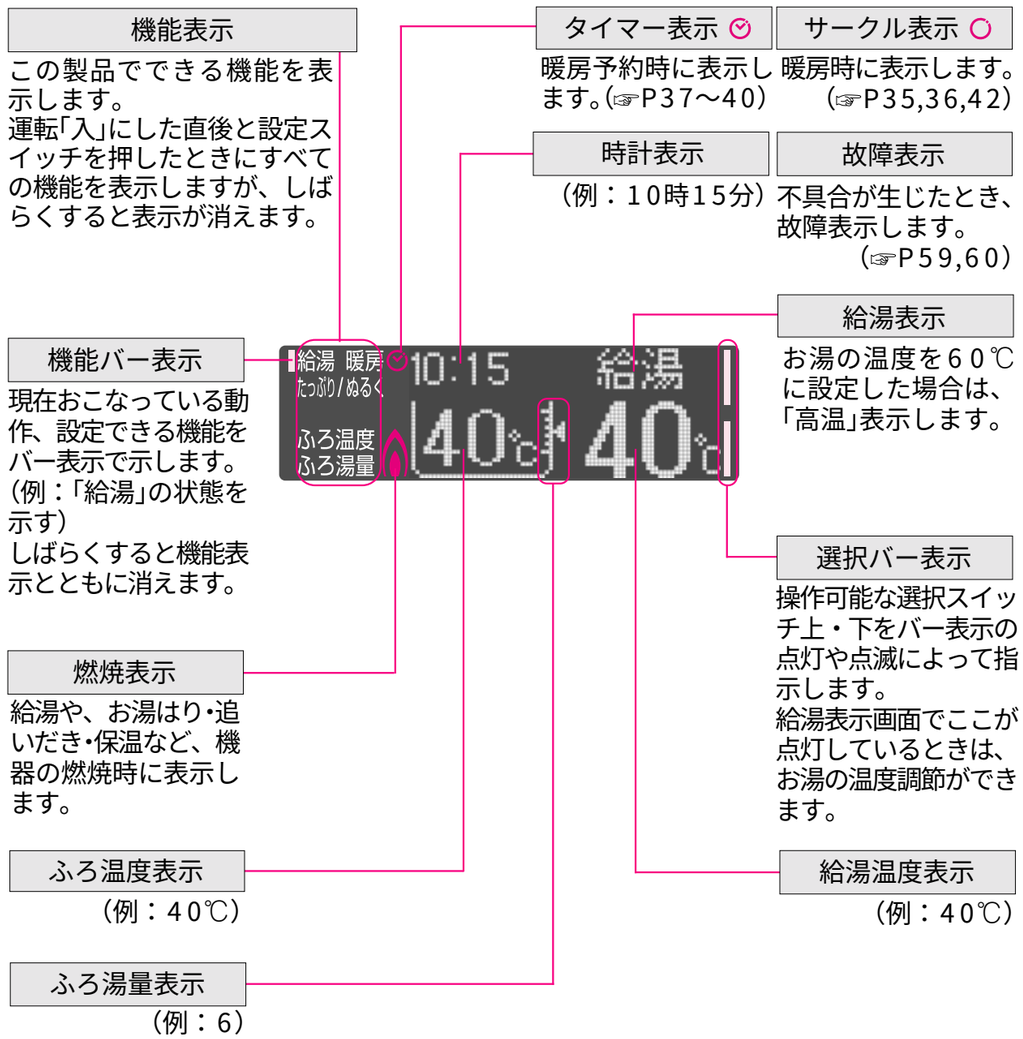
(浴室に取り付けます)




**その他の別売品リモコンをお使いの場合は、それぞれの取扱説明書をごらんください。**

## 表示画面

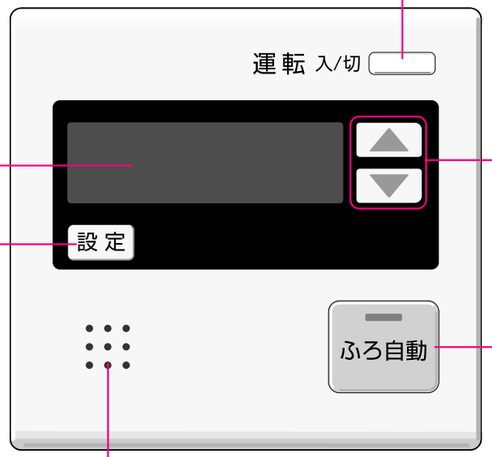
下記の表示画面は説明のため、基本的なもののみ表示したものです。
実際の運転のときは、運転の状態によって異なる表示をします。



# 各部のなまえとはたらき（リモコン-2）

## 台所リモコン＜別売品＞

(台所などに取り付けます)




**表示画面**
（☞次ページ）

**運転スイッチ**
運転の入･切に。

**選択スイッチ**
お湯の温度の設定に。
（☞P17,18）
その他、おふろ沸かしの予約、時計合わせなど、各種設定をするときに。

**設定スイッチ**
おふろ沸かしの予約、時計合わせなど、各種設定をするときに、まずこのスイッチを押してください。

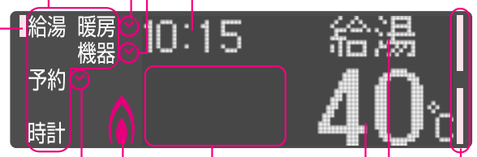
**スピーカ**

**ふろ自動スイッチ**
おふろを沸かすときに。
（☞P23～25）

**その他の別売品リモコンをお使いの場合は、それぞれの取扱説明書をごらんください。**

## 表示画面

下記の表示画面は説明のため、基本的なもののみ表示したものです。
実際の運転のときは、運転の状態によって異なる表示をします。




**機能表示**
この製品でできる機能を表示します。
運転「入」にした直後と設定スイッチを押したときにすべての機能を表示しますが、しばらくすると表示が消えます。

**タイマー表示** **サークル表示**
暖房予約時に表示します。（☞P37～40）
暖房時に表示します。（☞P35,36,42）

**タイマー表示** **サークル表示**
給湯保温の予約時に表示します。（☞P21,22）
給湯保温時に表示します。（☞P20）

**時計表示**
（例：10時15分）

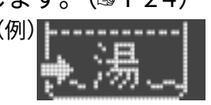
**故障表示**
不具合が生じたとき、故障表示します。（☞P59,60）

**機能バー表示**
現在おこなっている動作、設定できる機能をバー表示で示します。
（例：「給湯」の状態を示す）
しばらくすると機能表示とともに消えます。

**タイマー表示**
おふろ沸かしの予約中に表示します。

**燃焼表示**
給湯や、お湯はり･追いだき･保温など、機器の燃焼時に表示します。

**おふろ沸かし表示**
おふろを自動で沸かしているときに表示します。（☞P24）
（例）




**保温表示**
保温中表示します。

**選択バー表示**
操作可能な選択スイッチ上・下をバー表示の点灯や点滅によって指示します。
給湯表示画面でここが点灯しているときは、お湯の温度調節ができます。

**給湯表示**
お湯の温度を60℃に設定した場合は、「高温」表示します。

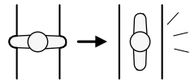
**給湯温度表示**
（例：40℃）

# 初めてお使いになるときは

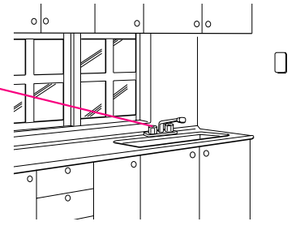
初めてお使いになるときは、次の準備と確認が必要です。

**1〜5** の手順でおこなってください。

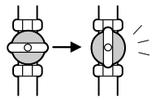
**1** 給水元栓を全開にする。



**2** 給湯栓を開け、水の出ることを確認し、再度閉める。

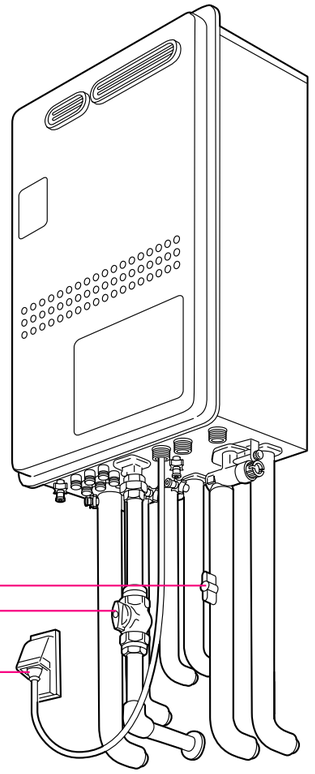



**3** ガス栓を全開にする。



**4** 電源プラグを差し込む。

**ぬれた手でさわらない**



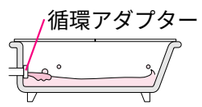
（例：135-1100型）

**5** 下記操作でポンプの呼び水をする。
※浴室リモコンで操作してください

**① 運転スイッチを「入」にする**

**② ふろ自動スイッチを「入」にする**

**③ 浴そうの循環アダプターから水が出てくることを確認する**



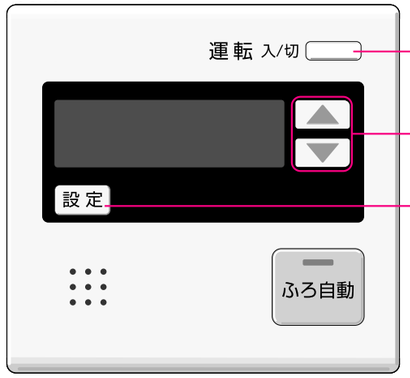

リモコンの表示が消えて故障表示 111 が出たときは、運転スイッチをいったん「切」にし、もう一度①よりやり直してください。

**④ ふろ自動スイッチを「切」にする**

使いかた

# 時計を合わせる

（台所リモコン）

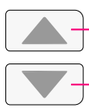



## 1 運転スイッチを「入」にする

## 2 設定スイッチを押してバー表示を「時計」の位置にする

設定スイッチを押すごとに順にバー表示が移動します

## 3 選択スイッチで 現在時刻を設定する




一度押すごとに1分ずつ、押し続けると10分ずつ変わります。

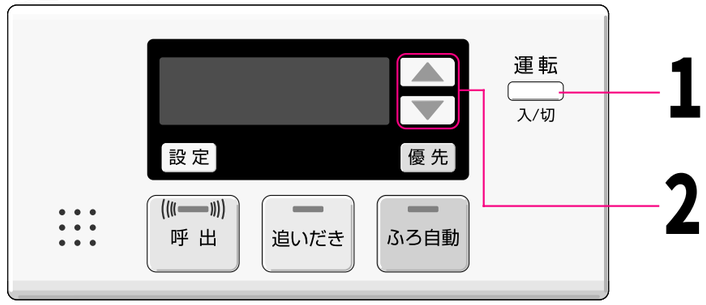
## 4 設定スイッチを押して給湯表示画面に戻す

時計合わせをしていない場合、浴室リモコンでは時計表示のかわりに「ふろ」を表示します。

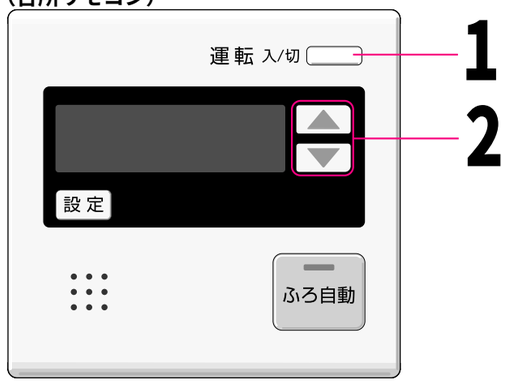
使いかた

# お湯を出す/お湯の温度を調節する

（浴室リモコン）



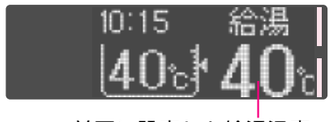

（台所リモコン）




ここでは浴室リモコンでご説明します

＜運転スイッチ「切」のとき＞

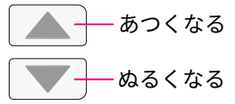
## 1 運転スイッチを「入」にする




前回に設定した給湯温度
（例：40℃）

＜一度設定すると記憶します＞

## 2 選択スイッチで給湯温度を調節する
（変更しないときは温度を確認する）



変更した給湯温度

## 3 給湯栓を開ける

燃焼中 点灯

## 4 使用後は給湯栓を閉める

消灯

### お湯の温度の目安

（℃：目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。）

| 32 | 35 | 37 | 38 | 39 | 40 | 41 | 42 | 43 | 44 | 45 | 46 | 47 | 48 | 60 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 食器洗いなど | | | | シャワー、給湯など | | | | | 給湯など | | | | | 高温 |

※初期設定（工場出荷時）＝40℃

### ＜故障ではありません＞

＊低温（食器洗いなど）に設定したときは、水温が高い場合、お湯の温度が設定温度よりも高くなることがあります。

＊給湯栓を開けた直後は、湯温を安定させるため、一定時間湯量が少なくなることがあります。（☞P56）

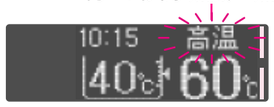
## ⚠警告

高温注意

**やけど予防のために。**

- シャワーを使用するときは、いきなり体や顔にかけず、リモコンの給湯温度表示を確認し、手でお湯の温度を確認してから使用してください。
- 60℃に設定したときは、
  ・音声で“あついお湯が出ます。給湯温度を60℃に変更しました”
  ・約10秒間高温表示が点滅後、点灯
  でお知らせします。
- 表示の温度をよく確かめてから使用してください。
  60℃の高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。
- シャワーなどお湯を使用中のとき、他の人はお湯の温度を変更しないでください。
- シャワーなどお湯を使用中のとき、他の人は《優先》を切り替えないでください。切り替えたほうの前回設定した温度に変わります。

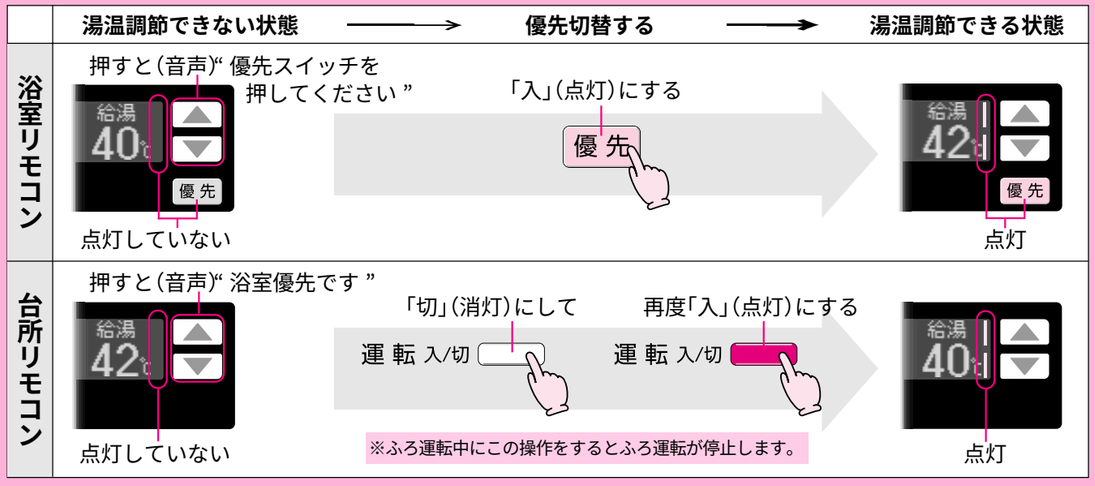
約10秒間 点滅→点灯




＜浴室リモコン表示画面＞

【エックスプリオール・エコの場合】 熱効率が高いため排気口から白い湯気が出やすくなっています。これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

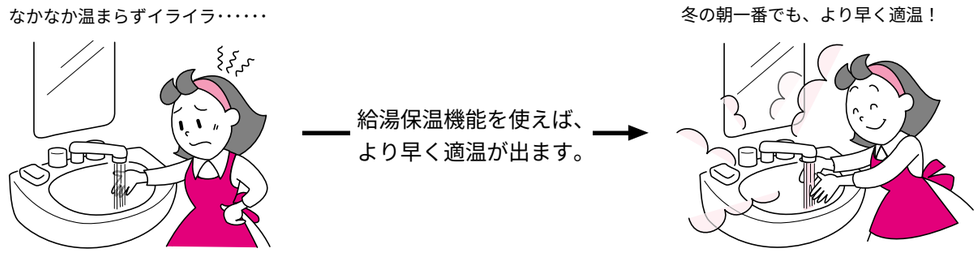
### 温度調節ができない場合は、以下の操作をしてください＜*優先切替*＞（設定温度は例です）



（エックスプリオール・オートの場合）

# 給湯保温機能の上手な使いかた

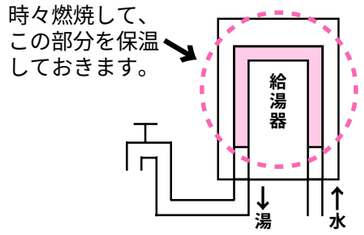
## ■こんなお悩みを解決します




Q．*「給湯保温機能」とは何？*

A．設定温度のお湯が早く出るように、
本体内のお湯を保温しておく機能です。

**お湯を使用していないときでも、給湯器内が冷えると保温のため燃焼します。異常ではありません。**




Q．*給湯保温機能を使っても、損をしないの？*

A．早くお湯が出てくるので、お湯が出るまでに使うガス量も捨てる水の量も少なくてすみます。また、損にはなりません。

Q．*上手な使い方はありますか？*

A．①朝一番の時間帯に給湯保温予約運転の設定をしておくと便利です。
寝る前に運転スイッチを切っていても、朝には自動的に給湯保温運転を開始します。
②給湯保温予約中で、お湯を使用しないとき（寝る前や外出されるときなど）は、こまめに運転スイッチを切ってください。こまめに切った方が無駄が少なくなります。

Q．*給湯保温機能を使っても、最初に水が出るけれど？*

A．給湯配管中の水は保温できないので、その水が出るためです。

Q．*給湯保温時間帯であるはずなのに、給湯保温が切れている？*

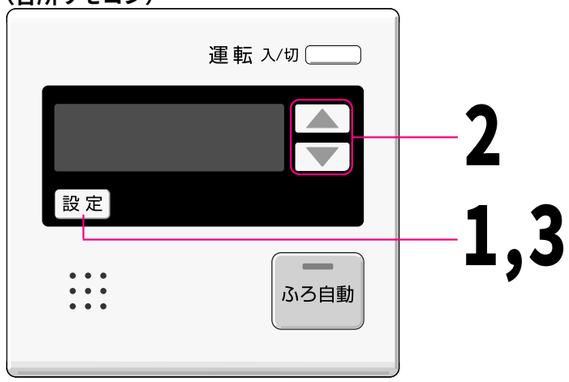
A．給湯栓が充分閉まっていますか？
閉まっていない場合は、しっかりと閉めてください。
閉まっている場合は、給湯回路から水漏れが生じている可能性があるので、お買い上げの販売店にご連絡ください。



使いかた（エックスプリオール・オートの場合）

# 給湯保温する

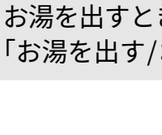
（台所リモコン）




*お湯を出していないときでも燃焼して本体内のお湯を暖め、保温し、給湯栓を開いてからお湯が出るまでの時間を短くします。*
*（運転「切」にして本体内が冷えている場合は、本体内のお湯が充分に暖まるまで、数分間時間がかかります。（季節によって変わります））*

**※運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。**

### 1 設定スイッチを押してバー表示を「機器」の位置にする

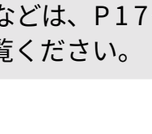



設定スイッチを押すごとに順にバー表示が移動します

バー表示＝「機器」　点滅

給湯温度の確認・調節をしてください。
優先リモコンの給湯設定温度のお湯が出ます。（☞ P18）

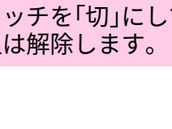
### 2 選択スイッチ（上）で給湯保温「入」にする



点滅　点滅

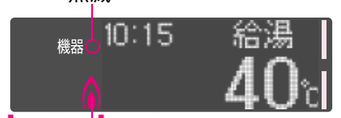
※「機器」表示が点滅しているときは、給湯保温の準備中です。

### 3 設定スイッチで給湯表示画面に戻す




約1時間保温を続けます。
（保温中にお湯を使用すると、そこから約1時間延長します）

点滅




燃焼中 点灯
給湯保温中は「機器○」を表示

最後に設定スイッチを押し忘れた場合でも、 **2** の段階で変更したままで確定されます。

約1時間お湯を使用しないと給湯保温が停止し、「機器」表示が点滅します。
（サークル表示○も点滅のまま）

＜保温停止中＞
機器 両方点滅

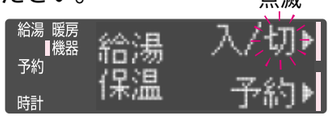
再度お湯を使用すると、「機器」表示が点灯に変わり、お湯の使用後からさらに約1時間保温を続けます。

＜保温中＞
機器 サークル表示のみ点滅

### 給湯保温をやめたいとき

**1** ～ **3** の手順で、給湯保温の「切」を点滅させて確定してください。

点滅




運転スイッチを「切」にしても給湯保温は解除します。

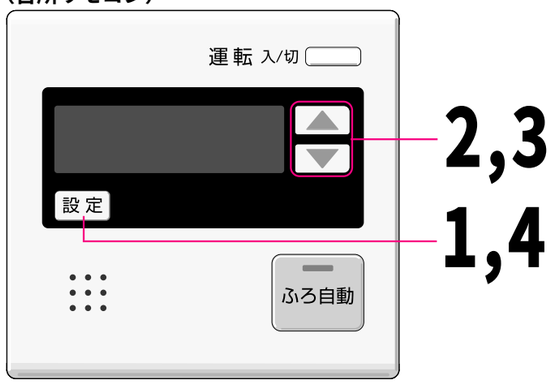
お湯を出すときの注意事項、温度調節範囲などは、P17～18「お湯を出す/お湯の温度を調節する」をご覧ください。

使いかた（エックスプリオール・オートの場合）

# 給湯保温の開始時刻を設定する（給湯保温予約）

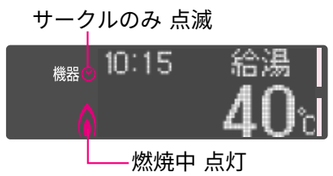
*給湯保温の開始時刻をあらかじめ設定しておくことができます。※*

（台所リモコン）




※
給湯保温の開始時刻になると、運転「切」の場合でも、自動的に運転「入」にし、給湯保温を始めます。

＜その場合のリモコン表示＞




給湯保温の開始時刻は、一度設定すると記憶しています。
運転「切」にすると、給湯保温も「切」になりますが、給湯保温予約を「解除」にしなければ、次回も設定した時刻に給湯保温を開始します。

**（例）朝6時30分に自動的に給湯保温をはじめたい場合**

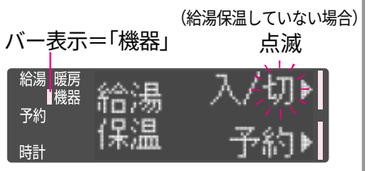
## 給湯保温予約の設定前の準備

1．給湯温度を確認する。
2．現在時刻が正しいかどうか確認する。
（「時計を合わせる」☞P16）

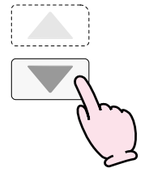
**※運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。**

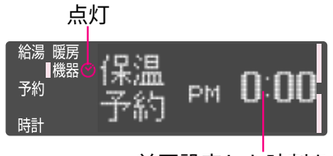
## 1 設定スイッチを押してバー表示を「機器」の位置にする

設定スイッチを押すごとに順にバー表示が移動します




## 2 選択スイッチ（下）で「予約」を選択する

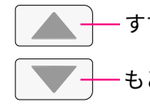





前回設定した時刻を記憶しています

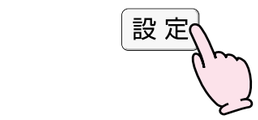
＜一度設定すると記憶します＞

## 3 選択スイッチで開始時刻を設定する（時刻変更しない場合4へ）




一度押すごとに10分ずつ、押し続けると1時間ずつ変わります。

## 4 設定スイッチで給湯表示画面に戻す

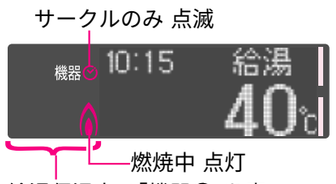


最後に設定スイッチを押し忘れた場合でも、**3** の段階で変更したままで確定されます。

ただし現在時刻を設定していない場合は、開始時刻設定のあと続けて現在時刻の設定に入ります。
「時計を合わせる」（☞P16）の**3**～**4**の要領で現在時刻を設定してください。

## 予約時刻 5 分前になると給湯保温開始

約1時間保温を続けます。
（保温中にお湯を使用すると、そこから約1時間延長します）




給湯保温中は「機器」を表示

約1時間お湯を使用しないと給湯保温が停止し、「機器」表示が点滅します。
（タイマー表示も点滅のまま）

＜保温停止中＞

両方点滅

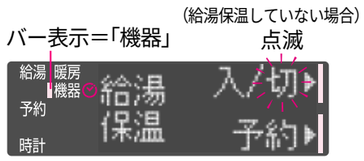
再度お湯を使用すると、「機器」表示が点灯に変わり、お湯の使用後からさらに約1時間保温を続けます。

＜保温中＞

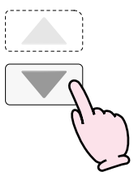
サークルのみ点滅

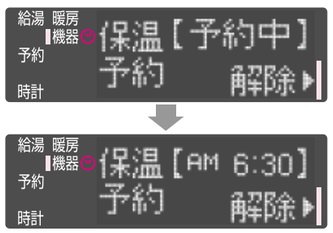
## 給湯保温予約をやめたいとき（給湯保温予約時間の確認をしたいとき→①～②）

① 設定スイッチを押して、バー表示を「機器」の位置にする。



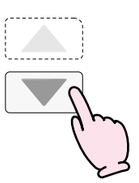

② 選択スイッチ（下）を押す。

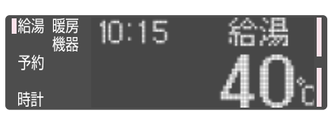





**※予約時間の確認のみの場合は、このあと設定スイッチを押してください。（給湯表示画面に戻る）**

③ さらに選択スイッチ（下）を押して解除する。

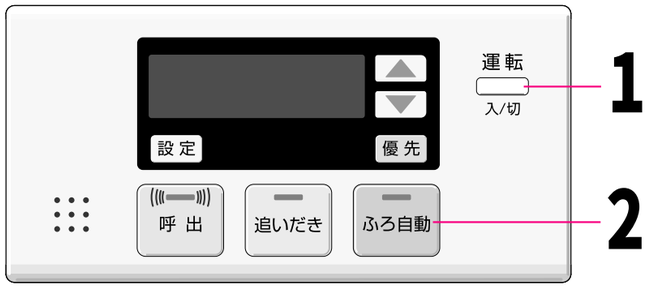




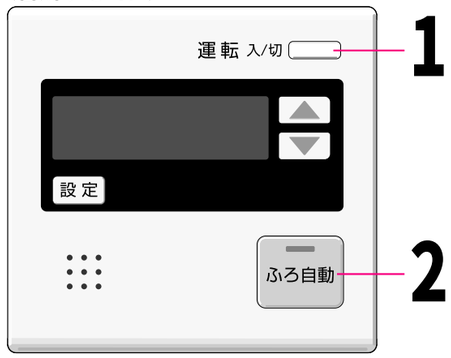
使いかた

# おふろを自動で沸かす-1

（浴室リモコン）




（台所リモコン）

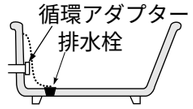



＜運転スイッチ「切」のとき＞

## 運転前の準備

1．浴そうの排水栓を閉める。

2．浴そうの循環アダプターに、フィルターが付いていることを確かめる。



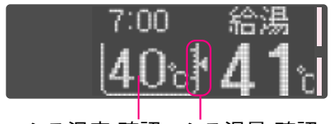

3．浴そうのふたをする。

## 1 運転スイッチを「入」にする

＜浴室リモコン＞

＜台所リモコン＞

＜浴室リモコン表示＞




ふろ温度 確認　ふろ湯量 確認

＜台所リモコン表示＞

**ふろ温度・湯量の変更のしかた**

**27,28ページ参照**

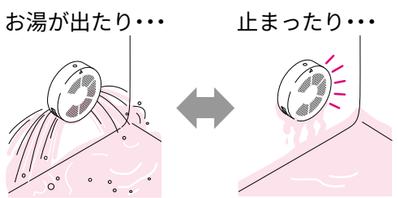
**＜故障ではありません＞**

＊ふろ自動スイッチを押すと、しばらくは浴そうの循環アダプターからお湯が出たり止まったりします。
残り湯の量を確認しているためで、故障ではありません。

＊おふろの自動沸かしが完了しないうちにふろ自動スイッチを何度も「切」にしたり「入」にしたりするのを繰り返すと、お湯があふれることがあります。

＊おふろの自動沸かし中に台所やシャワーでお湯を使うと、配管条件などによっては湯量が極端に少なくなることがあります。（☞P56）

お湯が出たり・・・　止まったり・・・

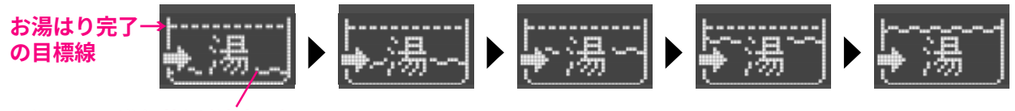


【エックスプリオール・エコの場合】　熱効率が高いため排気口から白い湯気が出やすくなっています。これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。



**＜台所リモコンのお湯はり中の波表示は進行状況を表します＞**（イラストは例です）

お湯はり（沸かし直し）が進むにつれ、次第に波表示が上がっていきます。
**※実際の水位を表すものではありません。**



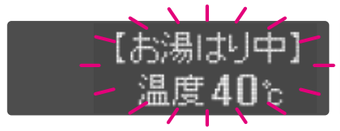

**※沸かし直し時、残り湯の量によっては急に波表示が上がることがありますが、異常ではありません。**

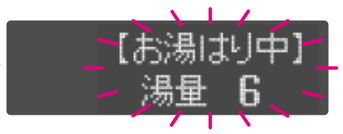
（次ページへ）

## 2 ふろ自動スイッチを「入」にする

1）お湯はりを開始します。

ふろ温度・ふろ湯量が交互に点滅




10秒後

＜浴室リモコン表示＞

お湯はり中　表示

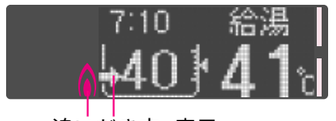
＜台所リモコン表示＞

お湯はり中　表示

※しばらくすると波表示します
（☞上記 台所リモコンの波表示の説明）

2）お湯はりがおわると、追いだきします。

＜浴室リモコン表示＞

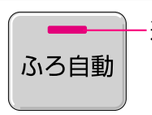


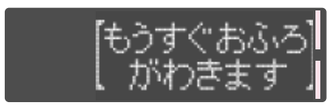

追いだき中　表示

＜台所リモコン表示＞

浴そうのお湯の温度（目安）　ふろ設定温度

入浴できる状態に近づくと、ランプが速い点滅に変わります。




お湯はり中に台所やシャワーなどでお湯を使うと、ふろ設定温度のお湯が出ます。

使いかた
# おふろを自動で沸かす-2

**ごきげんオート**
＜全自動タイプのみ＞

*おふろに入ると、体温でお湯の温度が少し下がります。*
*そこで「ぬるいナ」と感じる前に自動的にあたためます。*
*（沸き上がり以降）*

入浴したのをセンサーが検知します。

約30秒後に追いだきを開始して、ふろ設定温度まで追いだきします。

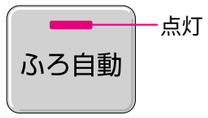
保温時間中、ごきげんオートがはたらきます。

沸き上がり後の自動追いだき保温・自動足し湯および、追いだき・足し湯終了後約2分間および、さし水終了後約15分間ははたらきません。

（前ページより）

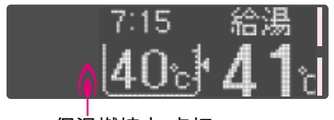
## 沸き上がり

メロディでお知らせします。



約4時間、自動追いだき保温・自動足し湯（全自動タイプのみ）を続けます。※保温時間は変更できます。（☞P45,46）

**＜浴室リモコン表示＞**




保温燃焼中 点灯

**＜台所リモコン表示＞**

保温中 表示

**・途中でおふろ沸かしをやめたいとき**
**・沸き上がり後、自動追いだき保温・自動足し湯（全自動タイプのみ）・ごきげんオート（全自動タイプのみ）の必要がないとき**

ふろ自動スイッチを「切」にする。（ランプ消灯）

（全自動タイプのみ）
沸き上がったあとで、ふろ自動スイッチを切り、排水栓を抜くと、自動的にふろ配管内の残り湯を排出します。
（☞P32「ふろ配管クリーンについて」）



使いかた
# 残り湯を沸かし直す

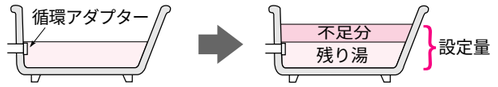
残り湯の沸かし直しは、「おふろを自動で沸かす-1,2」（☞P23～25）と同じ操作でおこなってください。

## 製品タイプと残り湯の量によって、沸き上がりの状態が違うのでご注意ください

### 全自動タイプ

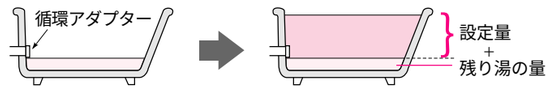
**135-2100型 135-2102型 135-2105型 135-2106型 135-5100型 135-5102型 135-5105型 135-5106型 の場合**

残り湯の量にかかわらず、設定量の不足分を足し湯し、設定温度まで沸かし上げます。

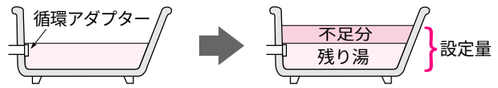



**135-2100型 135-2102型 135-2105型 135-2106型 135-5100型 135-5102型 135-5105型 135-5106型 以外の場合**

＜残り湯が 循環アダプターより下にある場合＞
沸き上がり時の湯量が、設定量より残り湯の分だけ増えます。



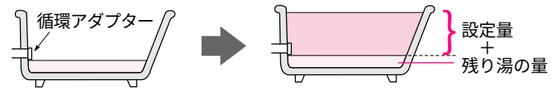

＜残り湯が 循環アダプターより上にある場合＞
設定量の不足分を足し湯し、設定温度まで沸かし上げます。



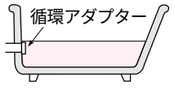

### 自動タイプ

＜残り湯が 循環アダプターより下にある場合＞

沸き上がり時の湯量が、設定量より残り湯の分だけ増えます。




＜残り湯が 循環アダプターより上にある場合＞

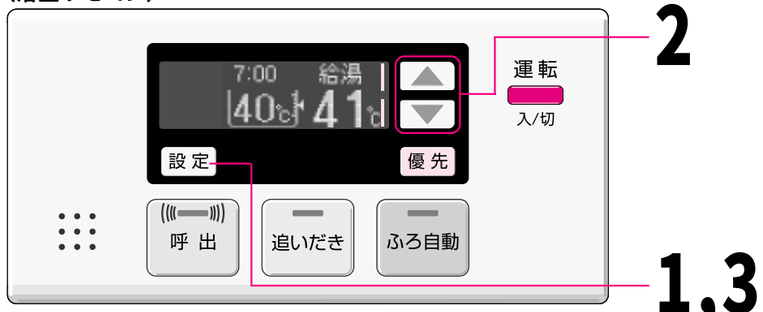



足し湯してから設定温度まで沸かし上げます。
沸き上がり時の湯量はばらつきます。
残り湯が設定湯量近く入っている場合は、沸き上がり時の湯量が多くなりますので、追いだき（☞P29）により沸かし直してください。

使いかた

# ふろ温度を調節する

（浴室リモコン）



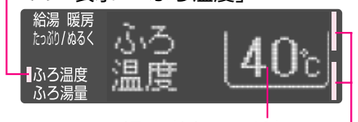

※運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

＜一度設定すると記憶します＞

## 1 設定スイッチを押してバー表示を「ふろ温度」の位置にする

設定スイッチを押すごとに順にバー表示が移動します

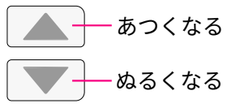
バー表示＝「ふろ温度」




ふろ温度（例：40℃）

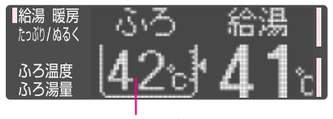
しばらく点滅

## 2 選択スイッチでふろ温度を調節する



ふろ温度

## 3 設定スイッチを押して給湯表示画面に戻す




ふろ温度

最後に設定スイッチを押し忘れた場合でも、**2** の段階で変更した温度で確定されます。

### ふろ温度の目安

（℃：目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。）

| 37 | 38 | 39 | 40 | 41 | 42 | 43 | 44 | 45 | 46 | 47 | 48 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ぬるめ | | | ふつう | | | | あつめ | | | | |

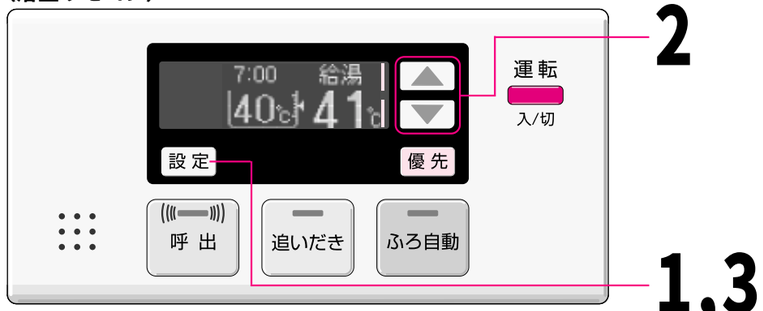
※初期設定（工場出荷時）＝40℃



使いかた

# ふろ湯量を調節する

（浴室リモコン）




※運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

＜一度設定すると記憶します＞

## 1 設定スイッチを押してバー表示を「ふろ湯量」の位置にする

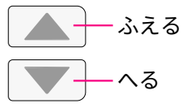
設定スイッチを押すごとに順にバー表示が移動します

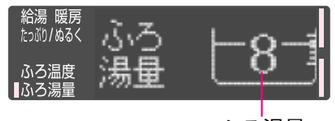
バー表示＝「ふろ湯量」

ふろ湯量（例：6）

しばらく点滅

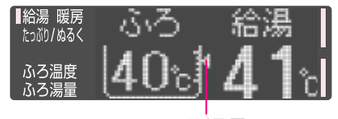
## 2 選択スイッチでふろ湯量を調節する




ふろ湯量

## 3 設定スイッチを押して給湯表示画面に戻す



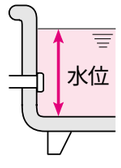

ふろ湯量

最後に設定スイッチを押し忘れた場合でも、**2** の段階で変更した湯量で確定されます。

### ふろ湯量の目安　※初期設定（工場出荷時）＝6

**全自動タイプ**

| ふろ湯量表示 | 水位（目安） |
|---|---|
| 11 | 48cm |
| 10 | 46cm |
| 9 | 44cm |
| 8 | 42cm |
| 7 | 40cm |
| 6 | 38cm |
| 5 | 36cm |
| 4 | 34cm |
| 3 | 32cm |
| 2 | 30cm |
| 1 | 28cm |




浴そうの形状などにより、実際の水位と異なります。

**自動タイプ**

| ふろ湯量表示 | 設定湯量（目安） | 浴そうの大きさ（目安） |
|---|---|---|
| 11 | 330リットル | |
| 10 | 300リットル | 1600タイプ |
| 9 | 270リットル | |
| 8 | 245リットル | 1400タイプ |
| 7 | 220リットル | |
| 6 | 200リットル | 1200タイプ |
| 5 | 180リットル | 1100タイプ |
| 4 | 165リットル | 900タイプ |
| 3 | 150リットル | 800タイプ |
| 2 | 140リットル | 洋バス |
| 1 | 130リットル | |

使いかた

# おふろの追いだきをする

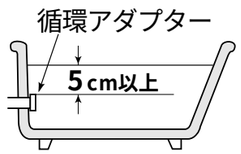
（浴室リモコン）

※自動タイプの場合、沸かし直しは
この方法でしてください。

**※運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。**

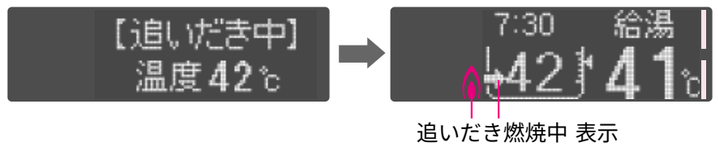
## 運転前の準備

浴そうの循環アダプター上部より5㎝以上お湯（または水）が入っているか確認する。




## 1 追いだきスイッチを「入」にする

お湯の温度がふろ設定温度より低い場合は設定温度まで、お湯の温度がふろ設定温度以上の場合はお湯の温度＋約1℃まで、追いだきします。（最高50℃まで）

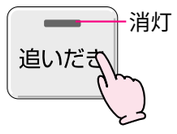



追いだきが終わると、自動的に止まります。(ランプ消灯)

※追いだき中に温度を変更したい場合は、「ふろ温度を調節する」(☞P27)の手順で変更してください。

### 追いだきを途中でやめたいとき

もう一度、追いだきスイッチを押す。（ランプ消灯）



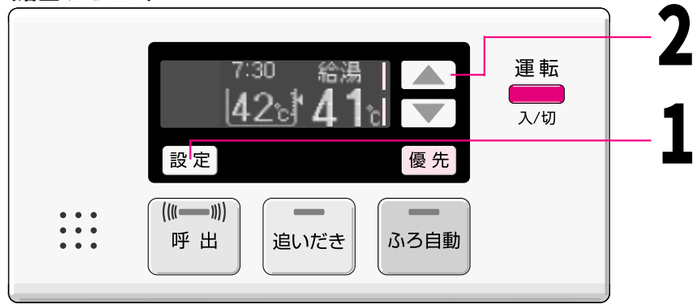

- 「おふろの追いだき」は、おふろの自動沸かし中は使用できません。
- 【エックスプリオール・エコの場合】 熱効率が高いため排気口から白い湯気が出やすくなっています。これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

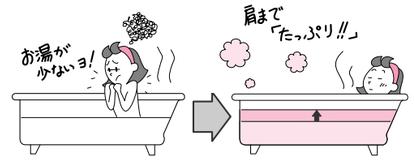


使いかた

# おふろのお湯を増やす（足し湯《たっぷり》）

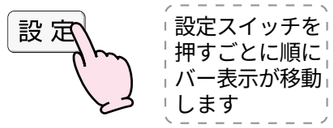
（浴室リモコン）

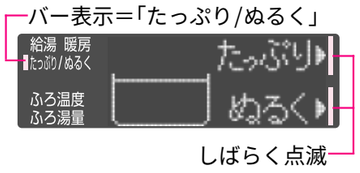


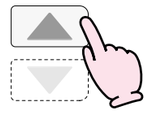

**※運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。**

## 1 設定スイッチを押してバー表示を「たっぷり/ぬるく」の位置にする

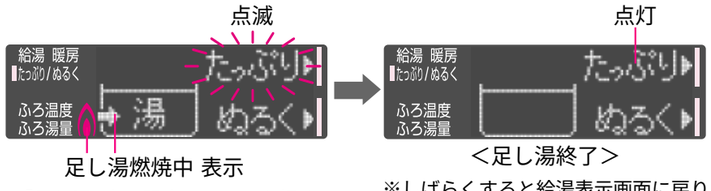



## 2 選択スイッチ（上）で 「たっぷり」を選ぶ



お湯を約20㍑足し湯し、自動的に止まります。
（お湯の温度はふろ設定温度です。）

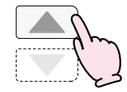



※「足し湯」中に設定スイッチを押すと給湯表示画面に戻ります。

※しばらくすると給湯表示画面に戻ります。

### 足し湯《たっぷり》を途中でやめたいとき

もう一度、選択スイッチ（上）を押す。（**1**の画面に戻る）



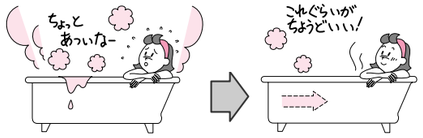
設定スイッチを押すと給湯表示画面に戻ります。

- 「足し湯」中に台所やシャワーなどでお湯を使うと、ふろ設定温度のお湯が出ます。
- 「足し湯」は、おふろの自動沸かし中は使用できません。

使いかた

# おふろのお湯をぬるくする(さし水《ぬるく》)

(浴室リモコン)

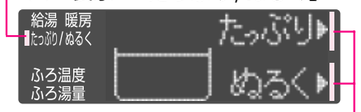



※運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

## 1 設定スイッチを押してバー表示を「たっぷり/ぬるく」の位置にする

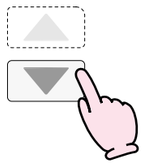
設定スイッチを押すごとに順にバー表示が移動します

バー表示＝「たっぷり/ぬるく」



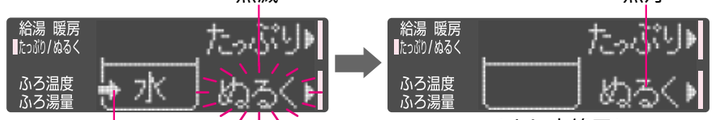

しばらく点滅

## 2 選択スイッチ(下)で 「ぬるく」を選ぶ



＜全自動タイプの場合＞
ふろ設定温度より約1℃下げるために必要な水がはいり、約3リットルのお湯がはいってから停止します。
＜自動タイプの場合＞
10リットルの水がはいり、約3リットルのお湯がはいってから停止します。

点滅　　点灯



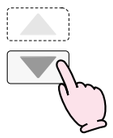

さし水中 表示

※燃焼表示がつくことがあります。
※「さし水」中に設定スイッチを押すと給湯表示画面に戻ります。

＜さし水終了＞
※しばらくすると給湯表示画面に戻ります。

### さし水《ぬるく》を途中でやめたいとき

もう一度、選択スイッチ(下)を押す。(給湯表示画面に戻る)



※約3リットルのお湯を入れてから停止します。

設定スイッチを押すと給湯表示画面に戻ります。

●「さし水」は、お湯の使用中または「おふろの自動沸かし」のお湯はり中は使用できません。
●「さし水」中にお湯を使うと、「さし水」を中止します。
その場合、約20秒間＜さし水終了＞の表示画面のままになっているため、給湯温度の確認ができません。給湯温度を高温に設定しているときは特に注意してください。
(給湯温度を確認したい場合は、設定スイッチを押すと給湯表示画面に戻ります)

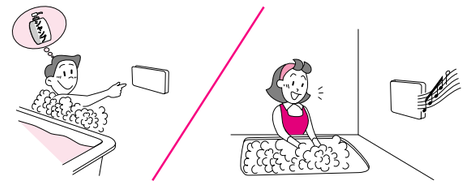


使いかた

# 浴室から台所リモコンのチャイムを鳴らす

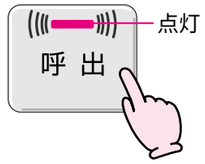
(浴室リモコン)

浴室にいるときに、何か必要な物があったり気分が悪くなって人を呼びたいとき、呼び出しスイッチで知らせることができます。
(インターホンではないので会話はできません)



●呼び出しスイッチは運転スイッチの「入・切」に関係なく使用できます。

### 呼び出しスイッチを 押す



メロディで呼び出します。
押し続けると、手を離すまでメロディをくりかえします。

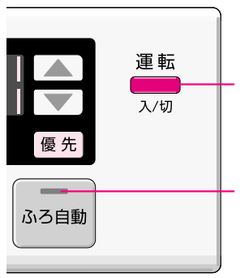
# ふろ配管クリーンについて

(全自動タイプのみ)

**次の条件がそろったときに排水すると、機器がふろ配管にお湯を約7リットル流して、循環アダプターからふろ配管内の残り湯を押し出します。**

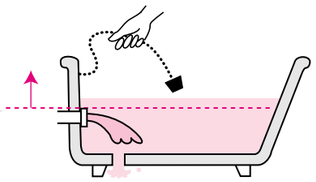
**条件1** **おふろの自動沸かし**で沸き上がったあと

**条件2** 残り湯が**循環アダプター上部より上**にある




**条件3**
**運転スイッチ「入」**

**条件4**
**ふろ自動スイッチ「切」**



浴室リモコンのみで表示

<ふろ配管クリーン中の表示例>

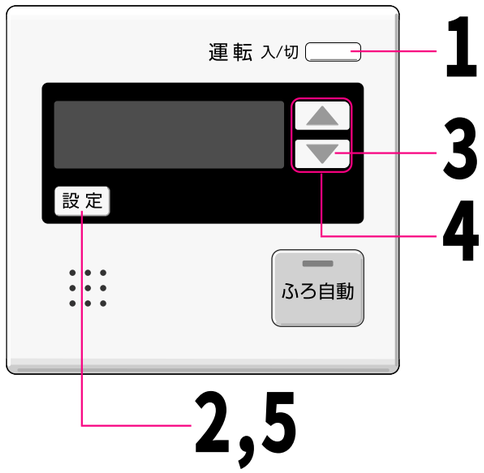
**次の場合は はたらきません**

＊洗濯注湯ユニット(別売品)の使用中、または使用したあと(注湯のモードによってははたらく場合もあります)
＊ふろ配管クリーン「しない」設定の場合
(☞P46)

使いかた

# おふろの沸き上がり時刻を予約する

（台所リモコン）




**予約時刻（沸き上がり時刻）の約３０分～６０分前におふろ沸かしを開始するため、６０分前までには予約してください。**

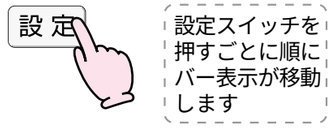
## 運転前の準備

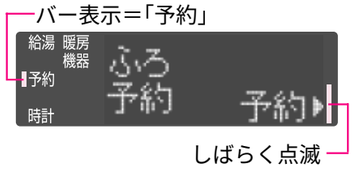
1．浴そうの排水栓を閉める。
2．浴そうの循環アダプターに、フィルターが付いていることを確かめる。
3．浴そうのふたをする。
4．沸き上がり時のふろ温度とふろ湯量を確認する。（設定スイッチで確認 ☞P27,28）
5．現在時刻が正しいかどうか確認する。

＜運転スイッチ「切」のとき＞

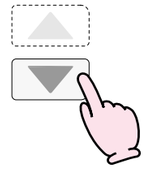
## 1 運転スイッチを「入」にする

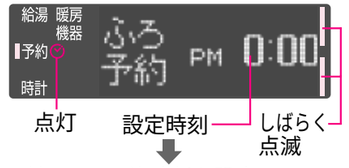
## 2 設定スイッチを押してバー表示を「予約」の位置にする




## 3 選択スイッチ（下）を押す

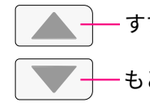





以前に4で予約時刻を設定していると、その時刻を表示します。

＜一度設定すると記憶します＞

## 4 選択スイッチで沸き上がり時刻を設定する（時刻変更しない場合5へ）




一度押すごとに10分ずつ、押し続けると１時間ずつ変わります。

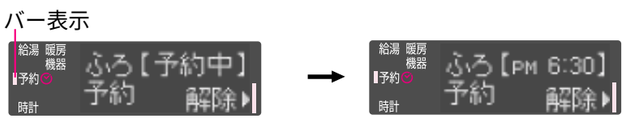
## 5 設定スイッチを押して 給湯表示画面に戻す

最後に設定スイッチを押し忘れた場合でも、4の段階で変更した時刻で確定されます。

**おふろ沸かしが始まる前に**

- **予約時刻を確認したい　とき（下記①のみ）**
- **予約をやめたいとき　（下記①～②）**
- **予約時刻を変更したい　とき（下記①～③）**

①設定スイッチを押し、「予約」にバー表示を移動させる。

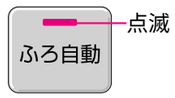



②選択スイッチ（下）で解除する。

③上記1～4の手順で、設定しなおす。

## おふろ沸かし開始

予約した時刻におふろが沸き上がるように、約30～60分前に自動運転を開始します。



お湯はり中、追いだき中 表示

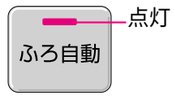
※予約でおふろの自動沸かしをしている場合、波表示はしません。

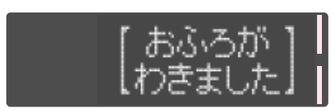
**おふろ沸かしが始まったあとでおふろ沸かしをやめたいとき**

ふろ自動スイッチを押す。（ランプ消灯）

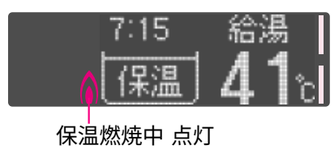
## 沸き上がり

メロディでお知らせします。




約4時間、自動追いだき保温・自動足し湯（全自動タイプのみ）を続けます。
※保温時間は変更できます。（☞P45,46）



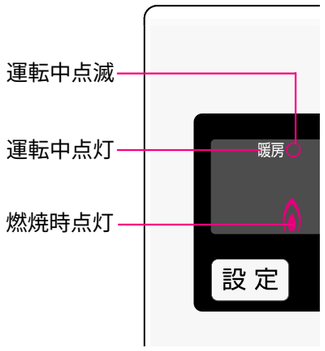

- 運転スイッチ「切」にしても予約運転します。
- 前日などの残り湯(水)があるとき、または、予約したおふろ沸かし中に給湯を使用すると、沸き上がり時刻が遅くなる場合があります。
- お湯はり中に台所やシャワーなどでお湯を使用すると、ふろ設定温度のお湯が出ます。
- 【エックスプリオール・エコの場合】熱効率が高いため排気口から白い湯気が出やすくなっています。これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

使いかた

# 暖房する-1

## 1 暖房する部屋の 放熱器の 運転スイッチを「入」にする

機器が運転します。




## 2 放熱器の温度調節をする（温度調節機能のある放熱器のみ）

設定温度に合わせて、機器が能力を調節します。

## 暖房を切るときは

放熱器の運転スイッチを「切」にする。

●運転スイッチの「入・切」に関係なく暖房できます。
●放熱器の運転方法・温度調節の方法については、放熱器側の取扱説明書にしたがってください。
●暖房水は自動的に補給されますので、給水元栓は開いたままにしておいてください。
●【エックスプリオール・エコの場合】熱効率が高いため排気口から白い湯気が出やすくなっています。これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

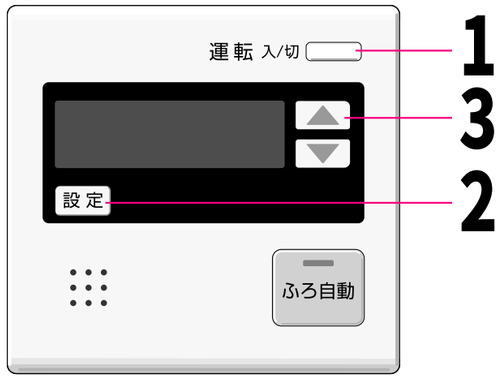


使いかた

# 暖房する-2（放熱器に運転スイッチがない場合）

※この方法で暖房できない製品もあります

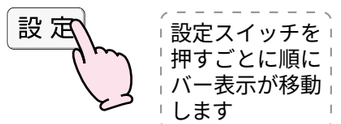
（台所リモコン）




＜運転スイッチ「切」のとき＞

## 1 運転スイッチを「入」にする

## 2 設定スイッチを押してバー表示を「暖房」の位置にする

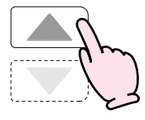



バー表示＝「暖房」




表示が異なる場合があります

## 3 選択スイッチ（上）で暖房運転「入」にする



暖房中 点滅




## 4 放熱器の 温度調節をする

設定温度に合わせて、機器が能力を調節します。

## 途中で暖房をやめたいとき

**2**、**3**の手順で暖房運転「切」にする。

リモコンの運転スイッチを「切」にしても、暖房は切れません。

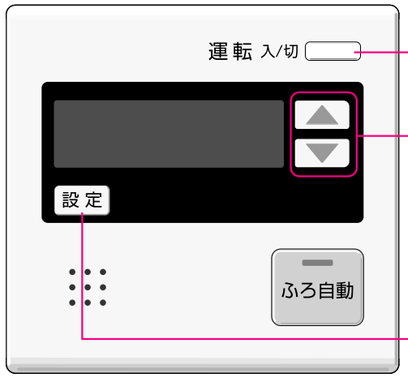
●暖房水は自動的に補給されますので、給水元栓は開いたままにしておいてください。
●【エックスプリオール・エコの場合】熱効率が高いため排気口から白い湯気が出やすくなっています。これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

使いかた

# 暖房する-2（放熱器に運転スイッチがない場合）

## 暖房する時間帯を予約する-1

（台所リモコン）




1

3,4,5,6,7,8

2,9

お好みの時間帯に自動的に暖房するように予約できます。
一度予約設定すれば、予約解除するまで毎日設定した時間帯に自動的に暖房します。

**※予約設定できない製品もあります**

**ここでは朝6時～8時と夜6時～10時に暖房するよう予約する場合で説明します**

### 予約前の準備

現在時刻が正しいかどうか確認する。
（時計を合わせる☞P16）

＜運転スイッチ「切」の場合＞

### 1 運転スイッチを「入」にする

### 2 設定スイッチを押して　バー表示を「暖房」の位置にする

設定スイッチを押すごとに順にバー表示が移動します

放熱器の条件によって、設定スイッチを押したあとに出る表示が異なります。

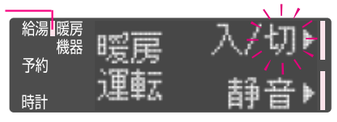
**この表示が出た場合は　次へ進んでください**

※「入/切」表示は前回設定したほうが点滅します（工場出荷時＝「切」）

バー表示「暖房」

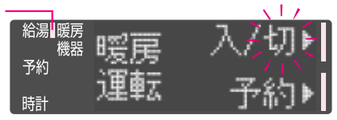
➡ 3 へ

バー表示「暖房」



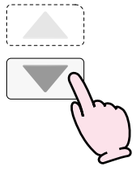

➡ 4 へ

バー表示「暖房」




➡ 5 へ

### 3 選択スイッチ（下）で「浴室暖房」を選択する



**この表示が出た場合は　次へ進んでください**

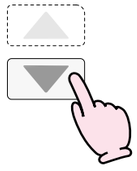
※「入/切」表示は前回設定したほうが点滅します（工場出荷時＝「切」）

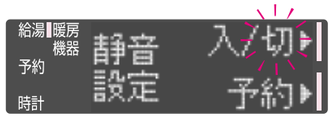
➡ 4 へ

➡ 5 へ

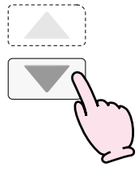
（つづく）

### 4 選択スイッチ（下）で「静音」を選択する



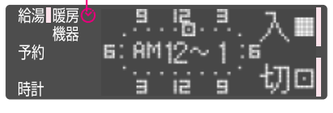



### 5 選択スイッチ（下）で「予約」を選択する



予約時間帯の入力画面になります。
（前回設定した予約パターンを記憶しています）

タイマー表示 点灯




※暖房予約解除後、前回の予約パターンで再度暖房予約をするときは、このまま設定スイッチを押してください。

- 予約入力画面のまましばらく操作しないと、設定スイッチを押さなくてもその状態で予約設定されます。
- ここに記載の表示以外が出る場合は、このリモコンによる暖房の予約はできません。
- 放熱器側に暖房予約機能がある場合は、放熱器側の取扱説明書をご覧ください。

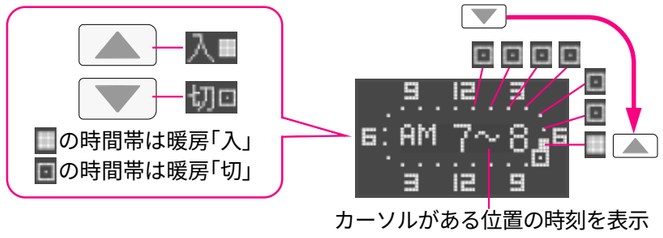
使いかた

# 暖房する-2（放熱器に運転スイッチがない場合）

## 暖房する時間帯を予約する-2

（つづき）

### 6 選択スイッチ（下＝ 切 ）を押し進めて行き AM6～7で選択スイッチ（上＝ 入 ）を押す



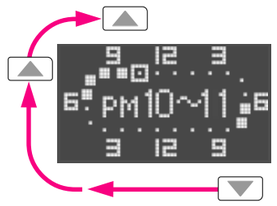

AM 6～7 が暖房「入」の設定になります。

### 7 続けてAM7～8で選択スイッチ（上＝ 入 ）を押す

AM 7～8 も暖房「入」の設定になります。

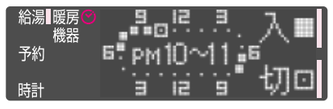
AM 6～8 まで暖房が予約できました。

### 8 6と同様に、選択スイッチ（下＝ 切 ）を押し進め、PM6～7，PM7～8，PM8～9，PM9～10で選択スイッチ（上＝ 入 ）を押す



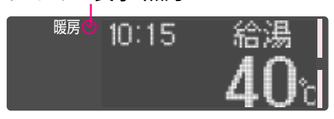

さらにPM 6～7，PM 7～8，PM 8～9，PM 9～10が暖房「入」の設定になります。

PM 6～10 まで暖房が予約できました。




### 9 設定スイッチを押して給湯表示画面に戻す

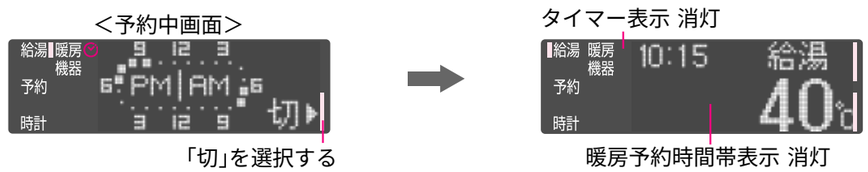
タイマー表示 点灯




予約入力画面のまましばらく操作しないと、設定スイッチを押さなくてもその状態で予約設定されます。

### 暖房予約を解除するときは

1．運転スイッチ「切」の場合は「入」にする。
2．（予約と同じ**2**～**5**の手順で）予約中画面にし、選択スイッチ（下）で予約「切」にする。




※予約を解除しても、設定した予約パターンは記憶しています。
※運転スイッチを「切」にしても暖房予約は「切」になりません。

### 暖房予約解除後、再度暖房予約するときは

＜前回設定した予約パターンで予約する場合＞

1．運転スイッチ「切」の場合は「入」にする。
2．**2**～**5**の手順で予約時間帯の入力画面にし、そのまま設定スイッチを押して、給湯表示画面に戻す。

＜前回設定した予約パターンを変更して予約する場合＞

1．運転スイッチ「切」の場合は「入」にする。
2．**2**～**9**の手順で予約パターンを変更して予約する。（変更した予約パターンを記憶します）

### 予約中に予約パターンを変更するときは

いったん暖房予約を解除してから（☞上記「暖房予約を解除するときは」）、再度**2**～**9**の手順で設定し直してください。

使いかた

# 浴室暖房する（浴室暖房乾燥機がついている場合）

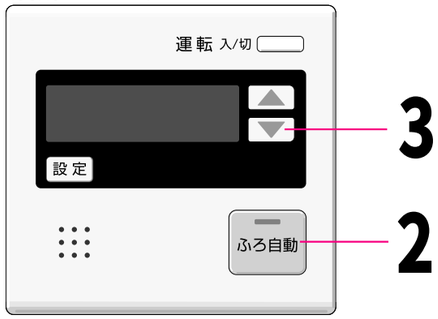
浴室暖房との組み合わせによっては
この方法でできない場合があります。

## おふろの自動沸かし時に同時に浴室暖房する場合

浴室暖房がついている場合、おふろの自動沸かし時にふろ自動スイッチを押すと、同時に浴室暖房を「入」にすることができます。

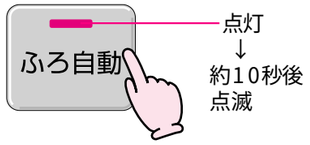
ここでは台所リモコンでご説明します

（台所リモコン）



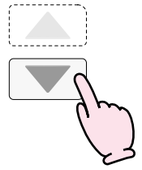

P23～24「おふろを自動で沸かす」
操作**2**から説明します。
（浴室リモコンも同様です）

### 2 ふろ自動スイッチを「入」にする




おふろの自動沸かしの画面になる前に、浴室暖房設定画面になります。

### 3 「浴室暖房」を表示している間に選択スイッチ（下）を押して浴室暖房設定する



おふろの自動沸かしの画面に戻り（ふろ温度・ふろ湯量が交互に10秒間点滅）、お湯はりと浴室暖房を開始します。

P24　操作**2**の続きへ
おふろの自動沸かしを続けます
※浴室リモコンと台所リモコンの表示は少し違います。

**3**の操作をしない場合、20秒後自動沸かしの画面に戻り、浴室暖房をせずにおふろの自動沸かしを続けます。

### 4 浴室暖房乾燥機の温度調節をする

浴室暖房乾燥機側で、能力を調節します。

#### 途中で浴室暖房をやめたいとき

1）設定スイッチを押してバー表示を「暖房」の位置にし、浴室暖房設定画面にする。
（このページの下段「浴室暖房のみする場合」参照）

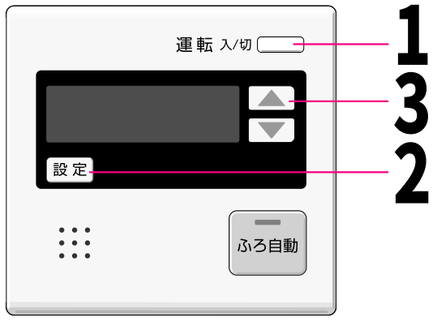
2）選択スイッチ（上）で、浴室暖房「切」にする。

●浴室暖房乾燥機の運転方法・温度調節の方法については、浴室暖房乾燥機側の取扱説明書にしたがってください。
●機種によっては、脱衣室暖房機も同時に運転します。
●暖房水は自動的に補給されますので、給水元栓は開いたままにしておいてください。
●【エックスプリオール・エコの場合】熱効率が高いため排気口から白い湯気が出やすくなっています。これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

## 浴室暖房のみ する場合

ここでは台所リモコンでご説明します

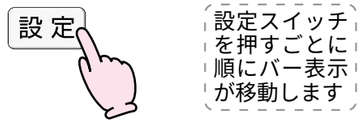
（台所リモコン）



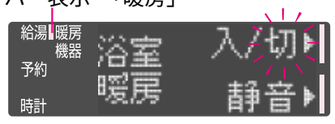

＜運転スイッチ「切」のとき＞

### 1 運転スイッチを「入」にする

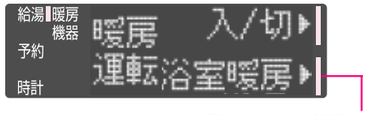
### 2 設定スイッチを押してバー表示を「暖房」の位置にし、浴室暖房設定画面にする



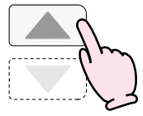

バー表示＝「暖房」




※下の表示が出た場合は、選択スイッチ（下）で「浴室暖房」を選選択し、浴室暖房設定画面にしてください。




### 3 選択スイッチ（上）で浴室暖房「入」にする



暖房中

### 4 浴室暖房乾燥機の温度調節をする

浴室暖房乾燥機側で、能力を調節します。

#### 途中で浴室暖房をやめたいとき

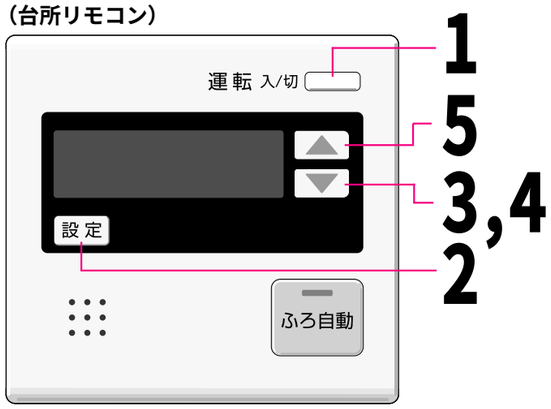
1）設定スイッチを押してバー表示を「暖房」の位置にし、浴室暖房設定画面にする。

2）選択スイッチ（上）で、浴室暖房「切」にする。

使いかた

# 静音設定する

（台所リモコン）




夜など、暖房開始時の運転音が気になるときに、静音設定してください。

**※静音設定できない製品もあります**

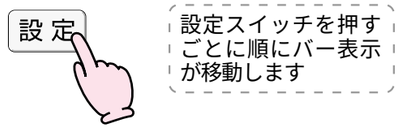
**静音設定のはたらき ▶▶▶**

通常、暖房開始時は最大能力運転となりますが、静音設定することで暖房能力を低下させ、運転音を下げることができます。

＜運転スイッチ「切」のとき＞

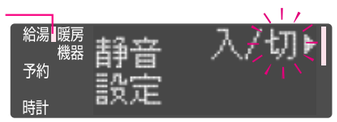
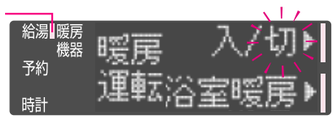
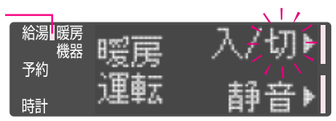
## 1 運転スイッチを「入」にする

## 2 設定スイッチを押してバー表示を「暖房」の位置にする

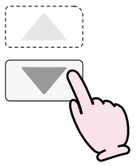



設定スイッチを押すごとに順にバー表示が移動します

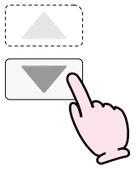
※放熱器の条件によって、設定スイッチを押したあとに出る表示が異なります。

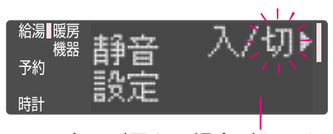
| この表示が出た場合は　次へ進んでください |
|---|
| ※「入/切」表示は前回設定したほうが点滅します（工場出荷時＝「切」） |
| バー表示「暖房」  ➡ 5 へ |
| バー表示「暖房」 ➡ 4 へ |
| バー表示「暖房」  ➡ 3 へ |
| バー表示「暖房」  ➡ 4 へ |

## 3 選択スイッチ（下）で「浴室暖房」を選択する



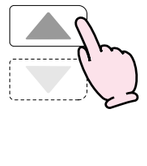
## 4 選択スイッチ（下）で「静音」を選択する






表示が異なる場合があります

## 5 選択スイッチ（上）で静音設定「入」にする



暖房時の運転音を下げて暖房の運転をします。
（このとき暖房能力は少し低下します。）

### 静音設定をやめたいとき

同じ手順で静音設定「切」にしてください。

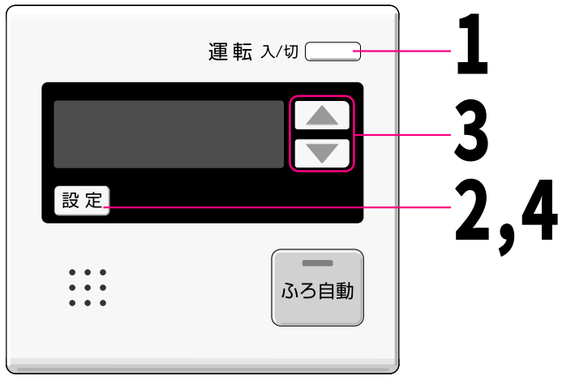
ここに記載の表示以外が出る場合は、このリモコンでの静音設定はできません。

使いかた

# 各設定を変更する（おふろの保温時間、リモコンの音量・音声ガイド・　表示の節電、ふろ配管クリーン、機器の水抜き）/連絡先を表示させる

（浴室リモコン）

（台所リモコン）

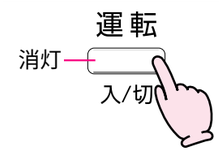



| （1）次のような設定の変更ができます | |
|---|---|
| おふろの保温時間 | 浴室リモコン・台所リモコンのどちらでも設定できます |
| リモコンの音量<br>リモコンの音声ガイド<br>リモコンの表示の節電 | それぞれのリモコンで設定してください |
| ふろ配管クリーン（全自動タイプのみ）<br>機器の水抜き | 浴室リモコン・台所リモコンのどちらでも設定できます |
| （2）リモコンに連絡先（電話番号）を表示できます | |

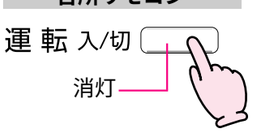
## 1 運転「切」にする

**運転「切」の状態でのみ、各設定の変更ができます。**

**浴室リモコン**




**台所リモコン**

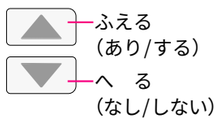



## 2 設定スイッチで変更したい設定を選ぶ

押すごとにそれぞれの設定に切り替わります。

☞次ページ 2

## 3 選択スイッチで変更する




それぞれの変更をします。

☞次ページ 3

## 4 設定が完了すれば設定スイッチを押す

続けて他の設定を変更する場合は、再度2～4の手順で変更してください。

そのまま機器を使用する場合は、運転スイッチを押して「入」にしてください。

使用しない場合は、そのまま約20秒放置しておくと運転「切」の状態に戻ります。



＝初期設定（工場出荷時）

| | 2 設定スイッチで選ぶ（押すごとに切り替わります） | 3 選択スイッチで変更する |
|---|---|---|
| ふろ保温時間 | ふろ保温 4時間（0~9） | （単位：時間）<br>0 1 2 3 **4** 5 6 7 8 9<br>0：保温なし |
| 音量 | 音量 中 | なし / 小 / **中** / 大<br>※「なし」の設定でも「呼び出し音」（☞P32）は鳴ります。 |
| 音声ガイド | 音声ガイド あり / なし | **あり**：声でお知らせします<br>なし：声でお知らせしません<br>**※操作音と声の両方とも鳴らさないようにするには、音量を「なし」に設定してください。** |
| 表示の節電 | 表示の節電 する / しない | **する**：表示の節電をします（☞P2）<br>しない：表示の節電をせず、スクロール表示します（☞P2） |
| ふろ配管クリーン（全自動タイプのみ） | 配管クリーン する / しない | **する**：ふろ配管クリーンをします（☞P32）<br>しない：ふろ配管クリーンをしません |
| 機器の水抜き | 機器の水抜き する / しない | 機器の水抜きをするときに「する」を選択してください。（☞P49,51） |
| 連絡先電話番号表示 | 連絡先☎ ― 電話番号表示 ― | 故障のときなど、サービスを依頼される場合に、この方法でご覧ください。<br>※連絡先電話番号が入力されていない場合があります。その場合はこの画面にはなりません。 |

# 凍結による破損を予防する -1

**お願い**

＊暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して破損事故が起こることがあります。以下をお読みいただき、必ず必要な処置をしてください。
＊凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料修理になります。

## 機器内は凍結予防ヒーターで自動的に凍結予防します

**■電源プラグを抜くと作動しないため、電源プラグは抜かない。**
（運転スイッチ「入・切」に関係なく作動します。）

＊給水・給湯配管や、給水元栓およびふろ配管などの凍結は予防できません。必ず保温材または電気ヒータを巻くなどの地域に応じた処置をしてください。（わからないときは、販売店に確認してください。）

＊水がないとポンプが空運転し、機器から大きな音が発生する場合があります。

**■ふろ配管を凍結予防するためには、浴そうの水を循環アダプター上部より5㎝以上ある状態にする。**

ポンプが自動的に浴そうの水を循環させて、凍結を予防します。

**■暖房回路を凍結予防するためには、ガス栓を開いたままにしておく。**

自動的に暖房運転（燃焼）して暖房回路の水をあたため、凍結を予防します。
（放熱器の種類によっては、暖房回路の凍結予防ができない場合があります）

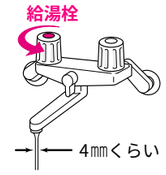
※不凍液を使用している場合もあります。（機器フロントカバー下部にラベルが貼ってある場合は不凍液を使用しています）
・不凍液は弊社指定品を使用してください。
指定以外の不凍液は、機器故障の原因になりますので、使用しないでください。
・不凍液の取り扱いは、不凍液の説明書に記載してある方法で正しく使用してください。

※【エックスプリオール・エコの場合】熱効率が高いため排気口から白い湯気が出やすくなっています。これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

**■冷え込みが厳しいとき（注）は、以下の処置をする。**

機器だけでなく、給水・給湯配管、給水元栓なども同時に凍結予防できます。

1．運転スイッチを「切」にする。
2．おふろの給湯栓を開いて、少量の水（１分間に約４００cc･･･太さ約4㎜）を流したままにしておく。
※サーモ付混合水栓やシングルレバー混合水栓の場合は、最高温度の位置に設定してください。
3．流量が不安定になることがあるので、約３０分後に再度流れる量を確認する。
※結露現象予防として、運転スイッチ「切」の状態で給湯栓から水を出さないようにお願いしていますが（☞Ｐ７）、凍結予防の処置の場合は問題ありません。




（注）外気温が極端に低くなる日（-１５℃以下）や、それ以上の気温でも風のある日

＊サーモ付混合水栓やシングルレバー混合水栓の場合は、再使用時の温度設定にご注意ください。やけど予防のため。
＊この処置をしても凍結するおそれのある場合には、次ページの要領で水抜きをおこなってください。

## 凍結して水が出ないとき

1．ガス栓・給水元栓を閉める。
2．リモコンの運転スイッチを切り、給湯栓を開ける。
3．ときどき給水元栓を開け、水が出ることを確認する。
4．水が出るようになっても、機器や配管から水漏れがないかよく確認の上使用してください。
※この処置でガス栓を閉めている間は、ポンプの循環で暖房回路の凍結予防は保たれます。

凍結した場合は、そのままでは絶対に使用しないでください。（暖房運転もしないでください）
機器の故障の原因となります。

# 凍結による破損を予防する -2
（エックスプリオール・オートの場合）

## 長期間使用しないときは、水抜きをしてください

**⚠注意**

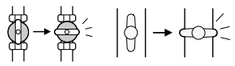
高温注意

お湯の使用後は、機器内のお湯が高温になっていますので、機器が冷えてからおこなってください。
やけど予防のため。

・右ページイラストを参照してください。
・水抜き栓などからお湯または水が約850cc出ますので、機器の下に容器などを置いて排水を受けてください。

### ガス元栓・給水元栓を閉める

**1** ガス栓を閉める。



**2** 給水元栓を閉める。

### 機器の水抜き

**3** 浴そう内の水を完全に排水する。

**4** 1）リモコンの運転スイッチを「切」にする。
2）P45～46「各設定を変更する」の要領で設定スイッチを押していき、「機器の水抜き」を選択して、選択スイッチ（上）で「する」を選択する。
（リモコンに［水抜き中］の表示が出ます）
3）浴そうの循環アダプターから排水することを確認する。**（注）**
※**約2分**経過するとリモコンのお知らせ音（ピピッ音）が鳴ります。

＜暖房、ふろ、ポンプ水抜き栓＞

＜エアーチャージ栓＞

**5** すべての給湯栓を全開にする。

**6** 1）屋外設置形の場合は、給湯水抜き栓を左に回して外す。（排水します）
屋内設置形の場合は、給湯水抜き栓の［A］部を左に回して開ける。（排水します）
2）エアーチャージ栓を左に回して開ける。

**7** 機器フロントカバー下部にあるラベルで、不凍液が入っているかどうか確認する。

＜不凍液が入っている場合＞ ‥‥‥‥ 以下の**8**の操作は必要ありません。
**9**の操作で水抜きをしてください。
＜不凍液が入っていない場合＞ ‥‥‥ 以下の**8,9**の操作で水抜きしてください。ただし、放熱器や暖房配管の凍結予防はできません。

**8** 暖房水抜き栓［1］［2］［3］を左に回して開ける。
（暖房水抜き栓［1］がない製品もあります）

**9** **4** 2）の操作から**2分以上**経過したあと、ふろ水抜き栓［1］［2］、ポンプ水抜き栓を左に回して開け、排水し、**約3分**そのままにする。

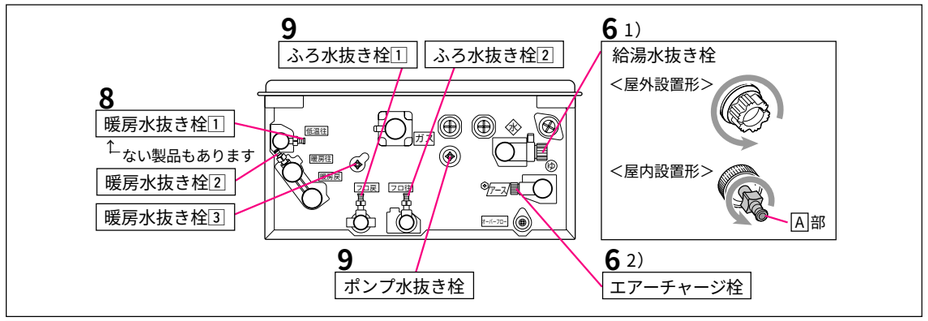
### 最後に

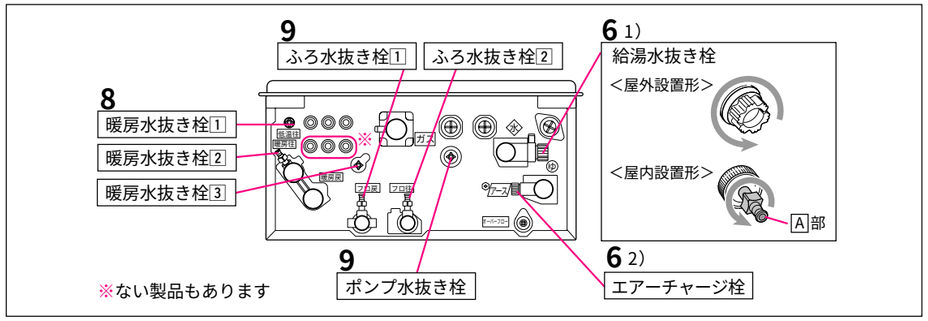
**10** 電源プラグを抜く。**ぬれた手でさわらない**

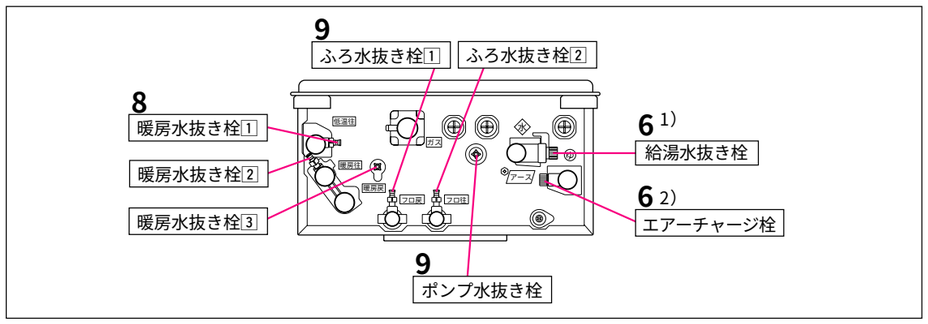
**11** すべて排水されたことを確認したあと、すべての水抜き栓・エアーチャージ栓、すべての給湯栓を閉める。

**（注）** ＊ふろ側の水抜きをおこなったあとは、浴そうに水を流し込まないでください。
＊水抜きを中止する場合は、運転スイッチを「入」にしてください。
＊水抜きの途中で電源プラグを抜かないでください。

＜下から見た図＞




各水抜き栓・エアーチャージ栓は、配管の保温材に隠れて見えにくいことがあります

## 水抜き後の再使用のとき

1．すべての水抜き栓・エアーチャージ栓・給湯栓が閉まっていることを確認する。
2．給水元栓を開ける。
3．すべての給湯栓を開け、水が出ることを確認してから閉め、機器や配管から水漏れがないかよく確認する。
4．ガス栓を開け、電源プラグをコンセントに差し込む。
5．ポンプの呼び水をする。（☞P15）

※通水後初めての暖房・ふろ使用で、リモコンに故障表示《**543**》《**173**》が出る場合
放熱器側の運転とリモコンの運転スイッチをいったん「切」にし、機器の給水元栓が開いていること・すべての暖房水抜き栓が閉まっていることを確認し、電源プラグを抜き、再度電源プラグを差し込んで再使用してください。

# 凍結による破損を予防する -3
（エックスプリオール・エコの場合）

## 長期間使用しないときは、水抜きをしてください

**⚠注意**

高温注意

お湯の使用後は、機器内のお湯が高温になっていますので、機器が冷えてからおこなってください。
やけど予防のため。

・右ページイラストを参照してください。
・水抜き栓などからお湯または水が約1000cc出ますので、機器の下に容器などを置いて排水を受けてください。

### ガス栓・給水元栓を閉める

**1** ガス栓を閉める。

**2** 給水元栓を閉める。

### 機器の水抜き

**3** 浴そう内の水を完全に排水する。

**4** 1）リモコンの運転スイッチを「切」にする。
2）P45～46「各設定を変更する」の要領で「機器の水抜き」の設定をする。
3）浴そうの循環アダプターから排水することを確認する。**（注）**
※**約2分**経過するとリモコンのお知らせ音（ピピッ音）が鳴ります。

**5** すべての給湯栓を全開にする。

**6** 1）給湯水抜き栓[1]を左に回して開ける。（排水します）
2）給湯水抜き栓[2]を左に回して外す。（排水します）
3）エアーチャージ栓を左に回して開ける。

<各 水抜き栓>

<エアーチャージ栓>

**7** 中和器水抜き栓を左に回して開ける。

**8** 機器フロントカバー下部にあるラベルで、不凍液が入っているかどうか確認する。

＜不凍液が入っている場合＞ ‥‥‥‥ 以下の**9**の操作は必要ありません。
**10**の操作で水抜きをしてください。
＜不凍液が入っていない場合＞ ‥‥‥ 以下の**9,10**の操作で水抜きしてください。
ただし、放熱器や暖房配管の凍結予防はできません。

**9** 暖房水抜き栓を[1] [2] [3] [4]の番号の順に左に回して開ける。

**10** **4** 2）の操作から**2分以上**経過したあと、ふろ水抜き栓[1] [2]、ポンプ水抜き栓を左に回して開け、排水し、**約3分**そのままにする。

### 最後に

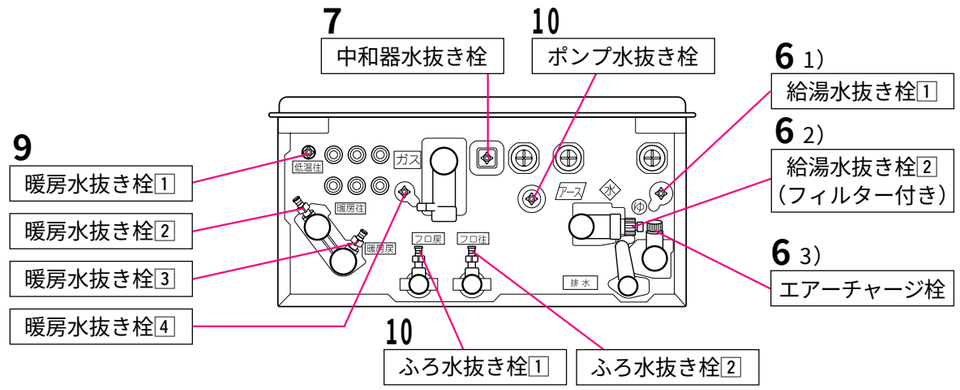
**11** 電源プラグを抜く。**ぬれた手でさわらない**

**12** すべて排水されたことを確認したあと、すべての水抜き栓・エアーチャージ栓、すべての給湯栓を閉める。

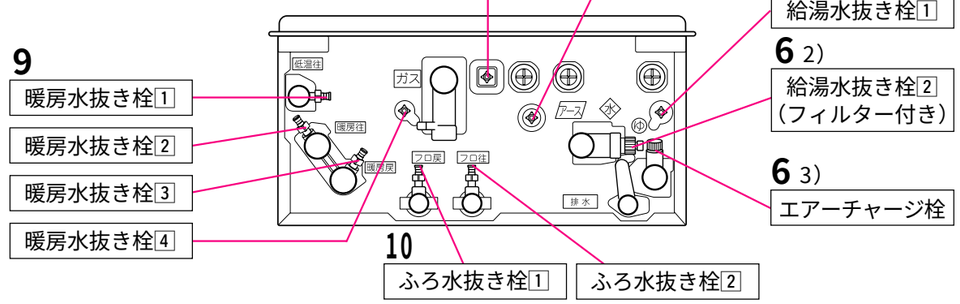
**（注）**＊ふろ側の水抜きをおこなったあとは、浴そうに水を流し込まないでください。
＊水抜きを中止する場合は、運転スイッチを「入」にしてください。
＊水抜きの途中で電源プラグを抜かないでください。

<下から見た図>

**135-3100型,135-3102型,135-3104型,135-3105型,135-3106型**
**135-N010型,135-N012型,135-N014型,135-N015型,135-N016型**




**135-3200型,135-3202型,135-3204型,135-3205型,135-3206型**
**135-N020型,135-N022型,135-N024型,135-N025型,135-N026型**




各水抜き栓・エアーチャージ栓は、配管の保温材に隠れて見えにくいことがあります

## 水抜き後の再使用のとき

1. すべての水抜き栓・エアーチャージ栓・給湯栓が閉まっていることを確認する。
2. 給水元栓を開ける。
3. すべての給湯栓を開け、水が出ることを確認してから閉め、機器や配管から水漏れがないかよく確認する。
4. ガス栓を開け、電源プラグをコンセントに差し込む。
5. ポンプの呼び水をする。（☞P15）

※通水後初めての暖房・ふろ使用で、リモコンに故障表示《**543**》《**173**》が出る場合
放熱器側の運転とリモコンの運転スイッチをいったん「切」にし、機器の給水元栓が開いていること・すべての暖房水抜き栓が閉まっていることを確認し、電源プラグを抜き、再度電源プラグを差し込んで再使用してください。

# 日常の点検・お手入れのしかた

**⚠注意**

高温注意

点検・お手入れは、運転「切」にしておこなってください。
お湯の使用後は、機器内のお湯が高温になっていますので、機器が冷えてからおこなってください。
やけど予防のため。

## 点　検（月１回程度）

チェック **機器や排気口・給排気筒トップのまわりに洗濯物・新聞紙・木材・灯油・スプレー缶など、燃えやすいものを置いていないか？**

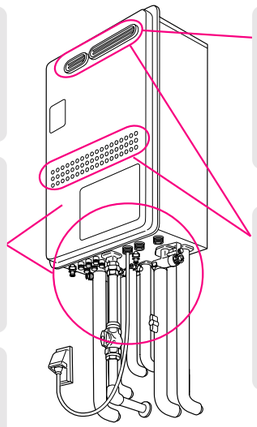
➡ 燃えやすいものを置かない。（☞P５）

チェック **＊機器の外観に異常な変色や傷はないか？**
**＊運転中に機器から異常音が聞こえないか？**
**＊機器・配管から水漏れはないか？**

➡ 現象があった場合は、販売店または、もよりの大阪ガスへご連絡ください。

チェック **＊【エックスプリオール・エコの場合】排水配管の先にゴミ詰まりなどがないか？**

➡ ゴミなどは取り除いてください。



（例：135-1100型）

チェック **排気口にススがついていないか？**

➡ ついていたら、販売店または、もよりの大阪ガスへご連絡ください。

チェック **排気口・給排気筒トップ・給気口がほこりなどでふさがっていないか？**

➡ ふさがっている場合は、掃除する。

## お手入れ（こまめに掃除）

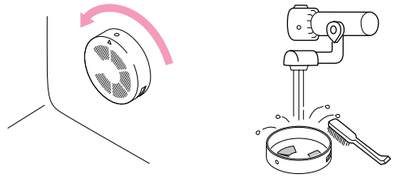
### 循環アダプターのフィルター

フィルターが詰まると、おふろの温度がご希望の温度にならないおそれがありますので、以下の方法で必ずこまめに掃除してください。

**※運転「切」にしてからおこなってください。**
**※フィルターは必ず正常に取り付けて使用してください。外したままや、正常に取り付けられていない状態で使用すると、機器が故障することがあります。**

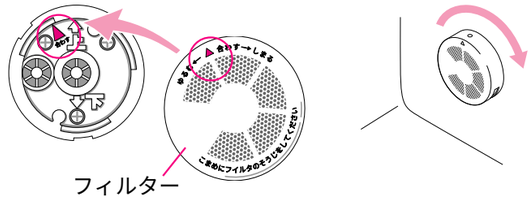
**1 浴そうの循環アダプターのフィルターを左にまわしてはずし、掃除する**

①左にまわしてはずし、　②歯ブラシなどで水洗いする



**2 元どおりに取り付ける**

①△同士を合わせてはめ込み、　②右に止まるまで回して固定する。






## お手入れ（月１回程度）

### 機器本体

機器本体の外装の汚れは、ぬれた布で落したあと充分水気をふきとってください。
特に汚れのひどいときには、中性洗剤を使用してください。

### リモコン

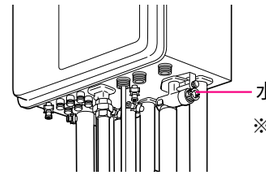
リモコンの表面が汚れたときは、湿った布でふいてください。

●リモコンの掃除にはベンジンや油脂系の洗剤を使用しないでください。
変形する場合があります。
●浴室リモコン・防水型増設リモコンは防水タイプですが、故意に水をかけないでください。
（台所リモコン・増設リモコンは防水タイプではありません。）

### 給湯水抜き栓（フィルター付）

給湯水抜き栓のフィルターにゴミ等が詰まると、お湯の出が悪くなったりお湯にならない場合がありますので、以下の方法で掃除をしてください。

**※お湯の使用後は、機器内のお湯が高温になっていますので、運転「切」にして機器が冷えてからおこなってください。（やけど予防のため）**
※水抜き栓などからお湯または水が出ますので、機器の下に容器などを置いて排水を受けてください。

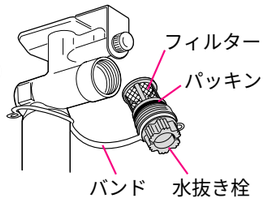



※配管の保温材に隠れて見えにくいことがあります

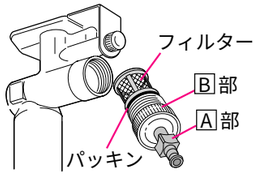
（例：135-1100型）

1．給水元栓を閉める。
2．すべての給湯栓を開ける。

【屋外設置形の場合】
3．水抜き栓を外す。（注1）
4．配管とつながっているバンドから外す。
5．フィルター部分を歯ブラシなどで水洗いする。（注2）
6．元どおりに水抜き栓を取り付ける。




【屋内設置形の場合】
3．A部を開ける。（注1）
4．水が完全に抜けたら、B部を外す。（注1）
5．フィルター部分を歯ブラシなどで水洗いする。（注2）
6．元どおりにB部を取り付け、A部を閉める。




（注1）このとき水（湯）が出ます。
（注2）水抜き栓からフィルターが外れた場合は、水抜き栓とフィルターの間のパッキンをなくさないように注意してください。

7．すべての給湯栓を閉める。
8．給水元栓を開け、水抜き栓の周囲に水漏れがないことを確認する。

### ＜定期点検のすすめ（有料）＞

ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年一回程度の定期点検をおすすめします。販売店にご相談ください。

# 故障・異常かな？と思ったら-1

## 「温度」に関すること

| | |
|---|---|
| 給湯栓を開いても<br>お湯が出てこない | ＊ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？<br>＊断水していませんか？<br>＊給湯栓は充分開いていますか？<br>＊ガスメータ（マイコンメータ）がガスをしゃ断していませんか？<br>＊ＬＰガスの場合、ガスがなくなっていませんか？<br>＊給湯水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰まっていませんか？（☞P54）<br>＊凍結していませんか？<br>＊運転スイッチは「切」になっていませんか？ |
| 給湯栓を開いても<br>すぐお湯にならない | ＊機器から給湯栓まで距離があるので、お湯が出てくるまで少し時間がかかります。 |
| 低温のお湯が出ない | ＊ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？<br>＊給湯温度設定は適切ですか？（☞P17,18）<br>＊水温が高いときに低温のお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなることがあります。<br>＊少量のお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなることがあります。<br>＊ソーラー接続ユニット＜スカイブレンダー＞を使用して太陽熱温水器と接続している場合、太陽熱温水器でお湯の温度が高くなるため、低温のお湯が出ない場合があります。 |
| 高温のお湯が出ない | ＊ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？<br>＊給湯温度設定は適切ですか？（☞P17,18）<br>＊お湯はりまたは足し湯中に台所などでお湯を使用すると、ふろ設定温度のお湯が出ます。お湯はりまたは足し湯が終わっても、お湯の使用をいったんやめるまでは、高温のお湯は出ません。（給湯温度設定が高温のときのやけど予防のため）<br>※リモコンの表示はそのままです。<br>＜例：給湯温度の設定60℃→お湯の温度40℃＞ |
| 給湯栓を絞ると水になった | ＊給湯栓から流れるお湯の量が１分間に約3.5リットル以下になったとき消火します。給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。 |
| 給湯温度の調節ができない | ＊操作しているリモコンに優先切替していますか？（☞P18） |
| おふろのお湯がぬるい<br>おふろのお湯があつい | ＊ふろ温度設定は適切ですか？（☞P27）<br>＊浴そうの循環アダプターのフィルターにゴミや毛髪が詰まっていませんか？（☞P53）<br>＊浴そうの循環アダプターのフィルターは確実に取り付けられていますか？上下の向きを合わせて、右に止まるまで回して固定してください。（☞P53） |
| ふろ設定温度どおりに<br>沸き上がらない | ＊お湯はり中にふろ温度を低く設定しなおした場合、実際の沸き上がりの温度は設定温度より高くなることがあります。 |
| 暖房運転中、<br>放熱器が止まったり<br>温度が下がったりする | ＊追いだき中や終了後しばらくの間は、暖房能力が低下することがあります。<br>放熱器の運転動作については、それぞれの取扱説明書をご覧ください。 |



## 「湯量」に関すること

| | |
|---|---|
| 給湯栓から出るお湯の量が<br>変化する | ＊お湯を使用中、他の場所でお湯を使用したり、おふろの自動沸かしをすると、お湯の量が減る場合があり、水道の圧力や配管条件によっては、極端にお湯の量が減ったり、いったん止まる場合がありますが、しばらくすると安定します。<br>＊お湯の温度を安定させるため、お湯の出始めは少なく出し、安定するとお湯をたくさん出すように機器側で制御します。<br>＊給湯栓の種類によっては、初め多く出てその後安定するなど、出湯量が変化するものがあります。 |
| おふろの自動沸かしで、<br>設定した湯量にならない | ＊浴そうの循環アダプターのフィルターにゴミや毛髪が詰まっていませんか？（☞P53）<br>＊ふろ湯量設定は適切ですか？（☞P28）<br>＊おふろの自動沸かしが完了しないうちにふろ自動スイッチを何度も「切」にしたり「入」にしたりするのを繰り返すと、お湯があふれることがあります。<br>＊残り湯によっては、沸き上がり量が異なることがあります。（☞P26）<br>＜全自動タイプの場合＞<br>＊それでも改善しない場合は、以下の要領で、おふろの自動沸かしの試運転をしてください。<br>1）浴そうが空の状態で排水栓を閉じる。<br>2）運転スイッチ「入」にし、ふろ湯量を設定しなおす。<br>3）運転スイッチ「切」にし、設定スイッチ[設定]とふろ自動スイッチを同時に2秒間押す。<br>（このとき「ふろ保温時間変更画面」が出ることがありますが、異常ではありません。おふろ沸かし画面になり、おふろ沸かしをします。このおふろ沸かしは通常より時間がかかります）<br>4）設定したふろ湯量にほぼなっていることを確認する。<br>**※この操作をしても改善されないときは、販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。**<br>＜自動タイプの場合＞<br>＊浴そうに人が入っているときにふろ自動スイッチを「入」にすると、お湯があふれることがあります。 |

## 「リモコン」に関すること

| | |
|---|---|
| 運転ランプが点灯しない | ＊停電していませんか？<br>＊電源プラグが差し込まれていますか？ |
| リモコンの時計表示が<br>「0：00」になっている | ＊停電後、再通電すると時計表示が「0：00」になることがありますので、設定しなおしてください。（☞P16） |
| おふろの自動沸かし時、<br>台所リモコンに波表示しない | ＊おふろの自動沸かしの予約中（タイマー表示を表示中）は、波表示しません。 |

（つづく）

# 故障・異常かな？と思ったら-2

（つづき）

| | |
|---|---|
| リモコンの画面表示が<br>いつのまにか<br>流れるように動いている | ＊機器を使用しないまま約10分たつと、画面の焼付防止のため、画面の状態が変わります。（スクロール表示）（☞P2）<br>再使用したり、スイッチを押すと、スクロール表示を解除します。 |
| リモコンの画面表示が<br>いつのまにか消えている | ＊表示の節電を「する」に設定した場合、機器を使用しないまま約10分たつと画面表示が消えます。（☞P2）<br>再使用したり、スイッチを押すと、表示の節電を解除します。 |
| スイッチを押しても<br>そのスイッチの動作をしない<br>（例）運転スイッチを押して<br>「切」にしたはずなのに<br>切れていない　など･･･ | ＜呼び出し・追いだき・ふろ自動スイッチ以外のスイッチの場合＞<br>＊表示の節電中やスクロール表示中に、スイッチを１回押すとその状態を解除し、もう１回押すとそのスイッチの機能がはたらきます。<br>運転「入・切」は、ランプの点灯・消灯で確認してください。 |
| 表示の節電の状態にならない | ＊表示の節電「する」の設定になっていますか？（☞P46）<br>＊給湯温度を60℃に設定している場合は、表示の節電にはなりません。 |

## 「音」に関すること

| | |
|---|---|
| 浴そうの循環アダプターから<br>「ボコ、ボコ」と空気の<br>出る音がすることがある | ＊おふろの配管などにたまった空気が出る音で、異常ではありません。 |
| 運転を停止しても､しばらくの間<br>ファンの回転音（ブ〜ン）がする<br>運転スイッチを「入・切」したり、給湯栓を開閉したり、機器の使用後しばらくすると、モータが動く音（クックッ、クー）がする | ＊再使用時の点火をより早くするため、また、再使用時にお湯の温度を早く安定させるために、機器が作動している音です。 |
| ポンプの回転音（ウーン）がする | ＊追いだき終了後、お湯をまぜるためにポンプがしばらく回ることがあります。<br>＊おふろの自動沸かしの予約時、予約時刻の1〜2時間前に、残り湯チェックのためポンプの運転をします。<br>＊気温が下がると、凍結予防のため、ポンプで浴そうの水を循環させます。<br>＊長期間使用しない場合に、床暖房回路内にたまった空気を抜き、次回使用するときに支障がないようにするためにポンプが自動的に回ります。（１ヶ月ごと） |

## その他

| | |
|---|---|
| 排気口・給排気筒トップから<br>白い湯気が出る | ＊冬に吐く息が白く見えるように排気ガス中の水蒸気が白く見えます。<br>＊＜エックスプリオール・エコの場合＞<br>熱効率が高いため、白い湯気が出やすくなっています。<br>機器を使用していない場合でも、暖房回路の凍結予防時には、白い湯気が出ます。 |

（つづく）



（つづき）

| | |
|---|---|
| 排水配管から頻繁に排水する | ＊＜エックスプリオール・エコの場合＞<br>熱効率が高いため、機器本体内に発生した結露水を排水配管から排出しています。（最大100cc/分程度） |
| 使用中に消火した | ＊ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？<br>＊断水していませんか？<br>＊給湯栓は充分開いていますか？<br>＊ガスメータ（マイコンメータ）がガスをしゃ断していませんか？<br>＊LPガスの場合、ガスがなくなっていませんか？ |
| お湯が白く濁って見える | ＊水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、細かい泡となって出てくる現象で、無害なものです。 |
| おふろの自動沸かしに<br>通常より時間がかかる | ＊おふろの自動沸かし中にお湯を使った場合、お湯はりに使うお湯の一部を給湯で使うため、お湯はりに時間がかかります。 |
| おふろの自動沸かしを始めると<br>にごったお湯が出る | ＜自動タイプの場合、または全自動タイプでふろ配管クリーンの設定（☞P45,46）をしていない場合＞<br>＊ふろ自動沸かしを始めた直後、配管中の残り湯が若干混入します。<br>特に入浴剤（にごり系）をご使用の場合には目立つ場合があります。 |
| 追いだきができない<br>追いだき中に消火した | ＊浴そうの循環アダプター上部より5㎝以上お湯または、水が入っていますか？<br>＊ポンプの呼び水をしましたか？（☞P15）<br>＊浴そうの循環アダプターのフィルターにゴミや毛髪が詰まっていませんか？（☞P53） |
| エアーチャージ栓（過圧防止安全装置）から、お湯（水）が少しの間出ることがある | ＊機器内に高い圧力が生じたとき、過圧防止安全装置のはたらきにより、エアーチャージ栓から水滴が落ちることがあります。 |
| 浴そうの循環アダプターから<br>お湯が出たり止まったりする | ＊ふろ自動スイッチを押すと、残り湯の量を確認するためにポンプが動き、しばらくは循環アダプターからお湯が出たり止まったりします。 |
| おふろを使用していないのに<br>浴そうの循環アダプターから<br>お湯が出る | ＜全自動タイプの場合＞<br>＊浴そうのお湯（水）を排水したあと、ふろ配管クリーンがはたらくと、循環アダプターからお湯が出ます。<br>＊凍結予防のためポンプが回り、配管に残っている水が循環アダプターから出る場合があります。 |
| ふろ配管クリーンが<br>はたらかない | ＊次の場合は配管クリーンははたらきません。<br>・運転スイッチ「切」の場合<br>・ふろ自動スイッチ「入」の場合<br>（おふろの自動沸かしの途中や保温中の場合）<br>・残り湯が循環アダプター上部より下にある場合<br>・追いだき（☞P29）のみでおふろを沸かし上げたあと<br>・洗濯注湯ユニット（別売品）の使用中または使用したあと（注湯のモードによっては、はたらく場合もあります）<br>・ふろ配管クリーン「しない」設定の場合（☞P46） |
| 水が青く見える<br>浴そうや洗面台が青く変色した | ＊水中に含まれるわずかな銅イオンが水中に溶け出して青色の化合物が生成され、水が青く見えたり、浴そうや洗面台が青く変色したりすることがありますが健康上問題ありません。浴そうや洗面台はこまめに掃除することにより、発色しにくくなります。 |
| 追いだきしないのに<br>浴そうの水が温かくなる | ＊暖房使用中に、ふろの凍結予防（ポンプ自動運転）がはたらくと、浴そうの水が温かくなることがあります。 |

# 故障・異常かな？と思ったら-3

## 故障表示をお調べください

不具合が生じたとき、時計表示部に故障表示が点滅します。
下表に応じた処置をしてください。

（表示は例です）

| 故障表示 | 原　因 | 処　置 |
|---|---|---|
| 002 | 初めておふろの自動沸かしをするとき、浴そうに試運転時の水などが残っていたため | 再度ふろ自動スイッチを押すと故障表示が消えるので、次回おふろの自動沸かしをするとき、浴そう内に残り湯がない状態でおこなってください。（それ以降は残り湯があっても自動沸かしできます） |
| 011 | 給湯を連続60分以上運転したため | 給湯栓を閉め、運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして使用してください。 |
| 032 | 浴そうの排水栓の閉め忘れ | 浴そうの排水栓を閉め、再操作をして表示が出なければ正常です。 |
| 111 | 給湯側の点火エラーが生じたため | 運転スイッチを「切」にし、右ページ※の事項を確認して、問題があれば処置してください。<br>その後運転スイッチを「入」にし、給湯栓を開いて表示が出なければ正常です。 |
| 113 | ふろ側の点火エラーが生じたため | 運転スイッチを「切」にし、右ページ※の事項を確認して、問題があれば処置してください。<br>その後運転スイッチを「入」にし、追いだきスイッチを押して表示が出なければ正常です。 |
| | 暖房側の点火エラーが生じたため | 運転スイッチと放熱器側の運転を「切」にし、右ページ※の事項を確認して、問題があれば処置してください。<br>運転スイッチと放熱器側の運転を「入」にして暖房運転をし、表示が出なければ正常です。 |
| 161 | お湯の温度が設定温度より異常に上がりすぎたため | 給湯栓を閉め、運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして、給湯栓をもっと開いて使用してください。 |
| 562 | 断水などで水が通っていないため（おふろの自動沸かし、追いだき、足し湯、さし水の時） | 給水元栓が開いているか、断水していないか（カランから水が出るか）を確認し、いったん運転スイッチを「切」にし、通水を確認してから再使用してください。 |
| 632 | 追いだきのとき、浴そうのお湯（水）が足りないため | 運転スイッチをいったん「切」にして再度「入」にし、浴そうのお湯（水）を循環アダプターの上部より5㎝以上入れてから追いだきしてください。（☞P29） |
| | 循環アダプターのフィルター詰まり、または、循環アダプターが正常に取り付けられていないため | 循環アダプターのフィルターが詰まっていないか、循環アダプターが正常に取り付けられているか確認して、運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして使用してください。 |
| エックスプリオール・エコの場合 290 | 中和器のつまり | 販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。 |
| エックスプリオール・エコの場合 920 | 中和器の交換が必要です | しばらくは機器を使用できますが、能力が低下することがあります。<br>販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。 |
| エックスプリオール・エコの場合 930 | 中和器の交換が必要です | 機器が使用できません。<br>販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。 |

（つづく）



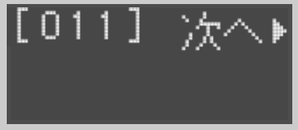
（つづき）

| 故障表示 | 原　因 | 処　置 |
|---|---|---|
| 901<br>903 | 機器の燃焼に異常が生じたため | 修理を依頼してください。 |
| 101<br>103 | 給排気に異常が生じたため、安全のために能力を低下させます | 能力低下の状態で使用できますが、安全のため点検を受けてください。 |
| 991<br>993 | 機器の燃焼に異常が生じたため | 修理を依頼してください。 |

※111 113 確認事項
- ガス栓が開いているか
- ガスメータ（マイコンメータ）がガスをしゃ断していないか
- ＬＰガスの場合、ガスがなくなってないか

**以下の場合は、販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください**

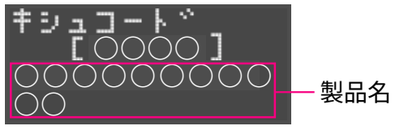
- ●前記以外の表示（例：611 など）が出るとき
- ●前記の処置をしてもなお表示が繰り返し出るとき
- ●その他、わからないとき




**左のような表示が出た場合は、▲スイッチを押していくことにより、連絡先電話番号を見ることができます**

**＜次のような表示が出ます＞**

※連絡先電話番号が入力されていない場合があります。その場合、電話番号表示は出ません。



# アフターサービスについて

## サービスを依頼されるとき

P55～60の「故障・異常かな？と思ったら」を調べていただき、なお異常のあるときは、販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

連絡していただきたい内容

**製品名** ・・・・・・・・・ 下記の要領で、リモコンで製品名をお調べください

**1** 運転スイッチを「切」にする

運転 入/切
消灯

**2** 選択スイッチ(上)を 2秒 押す

<リモコン表示画面の表示例>

キシュコード
[○○○○]
○○○○○○○○
○○
製品名

**※製品名をお知らせください。**

運転スイッチを「入」にするか、しばらくすると、表示が消えます。

**お買い上げ日** ・・・保証書をご覧ください
**異常の状況** ・・・・・故障表示など、できるだけくわしく
**ご住所・ご氏名・電話番号**
**訪問ご希望日**

## 保証について

別添で保証書がついています。
必ず「販売店名・お買い上げ日等」が記入されているのを確認してください。
保証書の内容をよくお読みになったあとは、大切に保管しておいてください。

無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

## 補修用性能部品の保有期間について

この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打切後10年です。
但し、保有期間経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。
なお、補修用性能部品とは、製品の性能を維持するための部品です。

## 移設される場合

転居などで機器を移設されるときは、機器(銘板)に表示してあるガスの種類・電源(電圧・周波数)が移設先と合っているか必ずご確認ください。
不明のときは、移設先のガス事業者、販売店または、もよりの大阪ガスにご相談ください。

ガスの種類の異なる地域へ移設されるときは、機器の改造・調整が必要です。この改造・調整に伴う費用は、保証期間中でも有料です。



# 主な仕様 -1

・本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
・出湯能力は湯水混合の計算値です。
　但し、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
・ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

## 仕　様　表

| | | 24号 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 製品名 | 全自動タイプ | 135-1100型 | 135-1102型 | 135-1104型 | 135-1105型 | 135-1106型 | 135-1108型 |
| | 自動タイプ | 135-1010型 | 135-1012型 | 135-1014型 | 135-1015型 | 135-1016型 | 135-1018型 |
| 型式名 | 全自動タイプ | GTH-2417AWX6H | GTH-2417AWX6H-T | GTH-2417AWX6H-L | GTH-2417AWX6H-TB | GTH-2417AWX6H-H | GTH-2417AWX6H-FF |
| | 自動タイプ | GTH-2417SAWX6H | GTH-2417SAWX6H-T | GTH-2417SAWX6H-L | GTH-2417SAWX6H-TB | GTH-2417SAWX6H-H | GTH-2417SAWX6H-FF |
| 種類 | 給湯方式 | 先止め式 | | | | | |
| | 設置方式 | 屋外設置形 | | | | | 屋内設置形 |
| 点火方式 | | 放電点火式 | | | | | |
| 水圧 | 使用水圧〈kPa〉 | 98.1～981（1.0～10.0kgf/㎠） | | | | | |
| | 作動水圧〈kPa〉 | 9.81（0.1kgf/㎠） | | | | | |
| 最低作動流量〈ℓ/分〉 | | 3.5 | | | | | |
| 外形寸法〈mm〉 | | 高さ750×幅480×奥行240 | | | | | |
| 質量(本体)〈kg〉 | | 44 | 45 | 45 | 45 | 46 | 46 |
| 接続口径 | ふろ(往き・戻り) | QF16ジョイント | | | | | |
| | 暖房(往き・戻り) | 高温往き、戻り･･･QF16ジョイント　低温往き･･･CHジョイント×6 | | | | | |
| | 給湯 | R3/4 | | | | | |
| | 給水 | R3/4 | | | | | |
| | ガス | 都市ガス…R3/4,　LPガス…R1/2 | | | | | |
| | オーバーフロー | R1/2 | | | | | |
| 電気関係 | 電源 | AC100V（50/60Hz） | | | | | |
| | 消費電力(50/60Hz)〈W〉 | 310／340 | 340／365 | 315／345 | 335／365 | 340／365 | 340／365 |
| | | 凍結予防ヒータ 145 | | | | | 凍結予防ヒータ 155 |
| | 待機消費電力 | 運転スイッチ「入」約16W（省電力モード：約4.6W）、「切」約4.2W　<台所・浴室リモコン取付> | | | | | |
| 湯温制御方式 | | 電子式ガス比例制御方式 | | | | | |
| 安全装置 | | 立消え安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電時安全装置、ファン回転検知装置、暖房ポンプ回転検知装置、過電流防止装置、誘導雷保護装置 | | | | | |

| | | 24号 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 製品名 | 全自動タイプ | 135-1200型 | 135-1202型 | 135-1204型 | 135-1205型 | 135-1206型 | 135-1208型 |
| | 自動タイプ | 135-1020型 | 135-1022型 | 135-1024型 | 135-1025型 | 135-1026型 | 135-1028型 |
| 型式名 | 全自動タイプ | GTH-2417AWXD | GTH-2417AWXD-T | GTH-2417AWXD-L | GTH-2417AWXD-TB | GTH-2417AWXD-H | GTH-2417AWXD-FF |
| | 自動タイプ | GTH-2417SAWXD | GTH-2417SAWXD-T | GTH-2417SAWXD-L | GTH-2417SAWXD-TB | GTH-2417SAWXD-H | GTH-2417SAWXD-FF |
| 種類 | 給湯方式 | 先止め式 | | | | | |
| | 設置方式 | 屋外設置形 | | | | | 屋内設置形 |
| 点火方式 | | 放電点火式 | | | | | |
| 水圧 | 使用水圧〈kPa〉 | 98.1～981（1.0～10.0kgf/㎠） | | | | | |
| | 作動水圧〈kPa〉 | 9.81（0.1kgf/㎠） | | | | | |
| 最低作動流量〈ℓ/分〉 | | 3.5 | | | | | |
| 外形寸法〈mm〉 | | 高さ750×幅480×奥行240 | | | | | |
| 質量(本体)〈kg〉 | | 43 | 44 | 44 | 44 | 45 | 45 |
| 接続口径 | ふろ(往き・戻り) | QF16ジョイント | | | | | |
| | 暖房(往き・戻り) | QF16ジョイント | | | | | |
| | 給湯 | R3/4 | | | | | |
| | 給水 | R3/4 | | | | | |
| | ガス | 都市ガス…R3/4,　LPガス…R1/2 | | | | | |
| | オーバーフロー | R1/2 | | | | | |
| 電気関係 | 電源 | AC100V（50/60Hz） | | | | | |
| | 消費電力(50/60Hz)〈W〉 | 300／330 | 330／355 | 305／335 | 325／355 | 330／355 | 330／355 |
| | | 凍結予防ヒータ 145 | | | | | 凍結予防ヒータ 155 |
| | 待機消費電力 | 運転スイッチ「入」約16W（省電力モード：約4.6W）、「切」約4.2W　<台所・浴室リモコン取付> | | | | | |
| 湯温制御方式 | | 電子式ガス比例制御方式 | | | | | |
| 安全装置 | | 立消え安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電時安全装置、ファン回転検知装置、暖房ポンプ回転検知装置、過電流防止装置、誘導雷保護装置 | | | | | |

# 主な仕様 -2

・本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
・出湯能力は湯水混合の計算値です。
　但し、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
・ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

| 16号 | | 全自動タイプ | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 製品名 | | 135-4100型 | 135-4102型 | 135-4104型 | 135-4105型 | 135-4106型 | 135-4108型 |
| 型式名 | | GTH-1617AWX6H | GTH-1617AWX6H-T | GTH-1617AWX6H-L | GTH-1617AWX6H-TB | GTH-1617AWX6H-H | GTH-1617AWX6H-FF |
| 種類 | 給湯方式 | 先止め式 | | | | | |
| | 設置方式 | 屋外設置形 | | | | | 屋内設置形 |
| 点火方式 | | 放電点火式 | | | | | |
| 水圧 | 使用水圧〈kPa〉 | 98.1～981（1.0～10.0kgf/㎠） | | | | | |
| | 作動水圧〈kPa〉 | 9.81（0.1kgf/㎠） | | | | | |
| 最低作動流量〈ℓ/分〉 | | 3.5 | | | | | |
| 外形寸法〈㎜〉 | | 高さ750×幅480×奥行240 | | | | | |
| 質量（本体）〈kg〉 | | 42 | 43 | 43 | 43 | 44 | 44 |
| 接続口径 | ふろ（往き・戻り） | QF16ジョイント | | | | | |
| | 暖房（往き・戻り） | 高温往き、戻り･･･QF16ジョイント　低温往き･･･CHジョイント×6 | | | | | |
| | 給湯 | R1/2 | | | | | |
| | 給水 | R1/2 | | | | | |
| | ガス | 都市ガス…R3/4,　LPガス…R1/2 | | | | | |
| | オーバーフロー | R1/2 | | | | | |
| 電気関係 | 電源 | AC100V（50/60Hz） | | | | | |
| | 消費電力(50/60Hz)〈W〉 | 295／325 | 335／360 | 300／330 | 330／355 | 325／350 | 335／360 |
| | | 凍結予防ヒータ 145 | | | | | 凍結予防ヒータ 155 |
| | 待機消費電力 | 運転スイッチ「入」約16W（省電力モード：約4.6W）、「切」約4.2W　＜台所・浴室リモコン取付＞ | | | | | |
| 湯温制御方式 | | 電子式ガス比例制御方式 | | | | | |
| 安全装置 | | 立消え安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電時安全装置、ファン回転検知装置、暖房ポンプ回転検知装置、過電流防止装置、誘導雷保護装置 | | | | | |

| 16号 | | 全自動タイプ | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 製品名 | | 135-4200型 | 135-4202型 | 135-4204型 | 135-4205型 | 135-4206型 | 135-4208型 |
| 型式名 | | GTH-1617AWXD | GTH-1617AWXD-T | GTH-1617AWXD-L | GTH-1617AWXD-TB | GTH-1617AWXD-H | GTH-1617AWXD-FF |
| 種類 | 給湯方式 | 先止め式 | | | | | |
| | 設置方式 | 屋外設置形 | | | | | 屋内設置形 |
| 点火方式 | | 放電点火式 | | | | | |
| 水圧 | 使用水圧〈kPa〉 | 98.1～981（1.0～10.0kgf/㎠） | | | | | |
| | 作動水圧〈kPa〉 | 9.81（0.1kgf/㎠） | | | | | |
| 最低作動流量〈ℓ/分〉 | | 3.5 | | | | | |
| 外形寸法〈㎜〉 | | 高さ750×幅480×奥行240 | | | | | |
| 質量（本体）〈kg〉 | | 42 | 43 | 43 | 43 | 44 | 44 |
| 接続口径 | ふろ（往き・戻り） | QF16ジョイント | | | | | |
| | 暖房（往き・戻り） | QF16ジョイント | | | | | |
| | 給湯 | R1/2 | | | | | |
| | 給水 | R1/2 | | | | | |
| | ガス | 都市ガス…R3/4,　LPガス…R1/2 | | | | | |
| | オーバーフロー | R1/2 | | | | | |
| 電気関係 | 電源 | AC100V（50/60Hz） | | | | | |
| | 消費電力(50/60Hz)〈W〉 | 285／315 | 325／350 | 290／320 | 320／345 | 315／340 | 325／350 |
| | | 凍結予防ヒータ 145 | | | | | 凍結予防ヒータ 155 |
| | 待機消費電力 | 運転スイッチ「入」約16W（省電力モード：約4.6W）、「切」約4.2W　＜台所・浴室リモコン取付＞ | | | | | |
| 湯温制御方式 | | 電子式ガス比例制御方式 | | | | | |
| 安全装置 | | 立消え安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電時安全装置、ファン回転検知装置、暖房ポンプ回転検知装置、過電流防止装置、誘導雷保護装置 | | | | | |

| 24号 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 製品名 | 全自動タイプ | 135-2100型 | 135-2102型 | 135-2105型 | 135-2106型 |
| | 自動タイプ | 135-2010型 | 135-2012型 | 135-2015型 | 135-2016型 |
| 型式名 | 全自動タイプ | YG2461RA | YG2461RTA | YG2461RMA | YG2461RHA |
| | 自動タイプ | GTH-2427SAWXD | GTH-2427SAWXD-T | GTH-2427SAWXD-TB | GTH-2427SAWXD-H |
| 種類 | 給湯方式 | 先止め式 | | | |
| | 設置方式 | 屋外設置形 | | | |
| 点火方式 | | 放電点火式 | | | |
| 水圧 | 使用水圧〈kPa〉 | 98.1～981（1.0～10.0kgf/㎠） | | | |
| | 作動水圧〈kPa〉 | 9.81（0.1kgf/㎠） | | | |
| 最低作動流量〈ℓ/分〉 | | 3.5 | | | |
| 外形寸法〈㎜〉 | | 高さ615×幅464×奥行240 | | | |
| 質量（本体）〈kg〉 | | 39 | 40 | 40 | 40 |
| 接続口径 | ふろ（往き・戻り） | QF16ジョイント | | | |
| | 暖房（往き・戻り） | QF16ジョイント | | | |
| | 給湯 | R3/4 | | | |
| | 給水 | R3/4 | | | |
| | ガス | 都市ガス…R3/4,　LPガス…R1/2 | | | |
| | オーバーフロー | R1/2 | | | |
| 電気関係 | 電源 | AC100V（50/60Hz） | | | |
| | 消費電力(50/60Hz)〈W〉 | 260／315 | 285／335 | 295／345 | 305／360 |
| | | 凍結予防ヒータ 145W | | | |
| | 待機消費電力 | 運転スイッチ「入」約16W（省電力モード：約4.6W）、「切」約4.2W　＜台所・浴室リモコン取付＞ | | | |
| 湯温制御方式 | | 電子式ガス比例制御方式 | | | |
| 安全装置 | | 立消え安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電時安全装置、ファン回転検知装置、過電流防止装置、誘導雷保護装置 | | | |

| 16号 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 製品名 | 全自動タイプ | 135-5100型 | 135-5102型 | 135-5105型 | 135-5106型 |
| | 自動タイプ | 135-5010型 | 135-5012型 | 135-5015型 | 135-5016型 |
| 型式名 | 全自動タイプ | YG1661RA | YG1661RTA | YG1661RMA | YG1661RHA |
| | 自動タイプ | GTH-1627SAWXD | GTH-1627SAWXD-T | GTH-1627SAWXD-TB | GTH-1627SAWXD-H |
| 種類 | 給湯方式 | 先止め式 | | | |
| | 設置方式 | 屋外設置形 | | | |
| 点火方式 | | 放電点火式 | | | |
| 水圧 | 使用水圧〈kPa〉 | 98.1～981（1.0～10.0kgf/㎠） | | | |
| | 作動水圧〈kPa〉 | 9.81（0.1kgf/㎠） | | | |
| 最低作動流量〈ℓ/分〉 | | 3.5 | | | |
| 外形寸法〈㎜〉 | | 高さ615×幅464×奥行240 | | | |
| 質量（本体）〈kg〉 | | 39 | 40 | 40 | 40 |
| 接続口径 | ふろ（往き・戻り） | QF16ジョイント | | | |
| | 暖房（往き・戻り） | QF16ジョイント | | | |
| | 給湯 | R1/2 | | | |
| | 給水 | R1/2 | | | |
| | ガス | 都市ガス…R3/4,　LPガス…R1/2 | | | |
| | オーバーフロー | R1/2 | | | |
| 電気関係 | 電源 | AC100V（50/60Hz） | | | |
| | 消費電力(50/60Hz)〈W〉 | 245／300 | 255／305 | 265／320 | 275／330 |
| | | 凍結予防ヒータ 145W | | | |
| | 待機消費電力 | 運転スイッチ「入」約16W（省電力モード：約4.6W）、「切」約4.2W　＜台所・浴室リモコン取付＞ | | | |
| 湯温制御方式 | | 電子式ガス比例制御方式 | | | |
| 安全装置 | | 立消え安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電時安全装置、ファン回転検知装置、過電流防止装置、誘導雷保護装置 | | | |

# 主な仕様 -3

・本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
・出湯能力は湯水混合の計算値です。
　但し、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
・ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

| 24号 | | 全自動タイプ | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 製品名 | | 135-3100型 | 135-3102型 | 135-3104型 | 135-3105型 | 135-3106型 |
| 型式名 | | GTH-C2432(S)AWX | GTH-C2432(S)AWX-T | GTH-C2432(S)AWX-L | GTH-C2432(S)AWX-TB | GTH-C2432(S)AWX-H |
| 種類 | 給湯方式 | 先止め式 | | | | |
| | 設置方式 | 屋外設置形 | | | | |
| 点火方式 | | 放電点火式 | | | | |
| 水圧 | 使用水圧〈kPa〉 | 98.1～981（1.0～10.0kgf/㎠） | | | | |
| | 作動水圧〈kPa〉 | 9.81（0.1kgf/㎠） | | | | |
| 最低作動流量〈ℓ/分〉 | | 3.5 | | | | |
| 外形寸法〈mm〉 | | 高さ750×幅480×奥行240 | | | | 高さ755×幅480×奥行240 |
| 質量（本体）〈kg〉 | | 54 | 55 | | | |
| 接続口径 | ふろ(往き・戻り) | QF16ジョイント | | | | |
| | 暖房(往き・戻り) | 高温往き、戻り･･･QF16ジョイント　低温往き･･･CHジョイント×6 | | | | |
| | 給湯 | R3/4 | | | | |
| | 給水 | R3/4 | | | | |
| | ガス | 都市ガス･･･R3/4<br>LPガス･･･R1/2 | R3/4 | | | |
| | 排水（オーバーフロー） | R1/2 | | | | |
| 電気関係 | 電源 | AC100V（50/60Hz） | | | | |
| | 消費電力(50/60Hz)〈W〉 | 315／340 | 330／355 | | | |
| | | 凍結予防ヒータ 266 | 凍結予防ヒータ 177 | 凍結予防ヒータ 266 | 凍結予防ヒータ 177 | |
| | 待機消費電力 | 運転スイッチ「入」約16W（省電力モード：約4.6W）、「切」約4.2W　＜台所・浴室リモコン取付＞ | | | | |
| 湯温制御方式 | | 電子式ガス比例制御方式 | | | | |
| 安全装置 | | 立消え安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、<br>空だき安全装置、沸騰防止装置、停電時安全装置、ファン回転検知装置、暖房ポンプ回転検知装置、<br>過電流防止装置、誘導雷保護装置、中和器詰まり検知装置 | | | | |

| 24号 | | 全自動タイプ | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 製品名 | | 135-3200型 | 135-3202型 | 135-3204型 | 135-3205型 | 135-3206型 |
| 型式名 | | GTH-C2432(S)AWX | GTH-C2432(S)AWX-T | GTH-C2432(S)AWX-L | GTH-C2432(S)AWX-TB | GTH-C2432(S)AWX-H |
| 種類 | 給湯方式 | 先止め式 | | | | |
| | 設置方式 | 屋外設置形 | | | | |
| 点火方式 | | 放電点火式 | | | | |
| 水圧 | 使用水圧〈kPa〉 | 98.1～981（1.0～10.0kgf/㎠） | | | | |
| | 作動水圧〈kPa〉 | 9.81（0.1kgf/㎠） | | | | |
| 最低作動流量〈ℓ/分〉 | | 3.5 | | | | |
| 外形寸法〈mm〉 | | 高さ750×幅480×奥行240 | | | | 高さ755×幅480×奥行240 |
| 質量（本体）〈kg〉 | | 54 | 55 | | | |
| 接続口径 | ふろ(往き・戻り) | QF16ジョイント | | | | |
| | 暖房(往き・戻り) | QF16ジョイント | | | | |
| | 給湯 | R3/4 | | | | |
| | 給水 | R3/4 | | | | |
| | ガス | 都市ガス･･･R3/4<br>LPガス･･･R1/2 | R3/4 | | | |
| | 排水（オーバーフロー） | R1/2 | | | | |
| 電気関係 | 電源 | AC100V（50/60Hz） | | | | |
| | 消費電力(50/60Hz)〈W〉 | 315／340 | 330／355 | | | |
| | | 凍結予防ヒータ 266 | 凍結予防ヒータ 177 | 凍結予防ヒータ 266 | 凍結予防ヒータ 177 | |
| | 待機消費電力 | 運転スイッチ「入」約16W（省電力モード：約4.6W）、「切」約4.2W　＜台所・浴室リモコン取付＞ | | | | |
| 湯温制御方式 | | 電子式ガス比例制御方式 | | | | |
| 安全装置 | | 立消え安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、<br>空だき安全装置、沸騰防止装置、停電時安全装置、ファン回転検知装置、暖房ポンプ回転検知装置、<br>過電流防止装置、誘導雷保護装置、中和器詰まり検知装置 | | | | |

| 24号 | | 自動タイプ | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 製品名 | | 135-N010型 | 135-N012型 | 135-N014型 | 135-N015型 | 135-N016型 |
| 型式名 | | GTH-C2432(S)AWX | GTH-C2432(S)AWX-T | GTH-C2432(S)AWX-L | GTH-C2432(S)AWX-TB | GTH-C2432(S)AWX-H |
| 種類 | 給湯方式 | 先止め式 | | | | |
| | 設置方式 | 屋外設置形 | | | | |
| 点火方式 | | 放電点火式 | | | | |
| 水圧 | 使用水圧〈kPa〉 | 98.1～981（1.0～10.0kgf/㎠） | | | | |
| | 作動水圧〈kPa〉 | 9.81（0.1kgf/㎠） | | | | |
| 最低作動流量〈ℓ/分〉 | | 3.5 | | | | |
| 外形寸法〈mm〉 | | 高さ750×幅480×奥行240 | | | | 高さ755×幅480×奥行240 |
| 質量（本体）〈kg〉 | | 54 | 55 | | | |
| 接続口径 | ふろ(往き・戻り) | QF16ジョイント | | | | |
| | 暖房(往き・戻り) | 高温往き、戻り･･･QF16ジョイント　低温往き･･･CHジョイント×6 | | | | |
| | 給湯 | R3/4 | | | | |
| | 給水 | R3/4 | | | | |
| | ガス | 都市ガス･･･R3/4<br>LPガス････R1/2 | R3/4 | | | |
| | 排水（オーバーフロー） | R1/2 | | | | |
| 電気関係 | 電源 | AC100V（50/60Hz） | | | | |
| | 消費電力(50/60Hz)〈W〉 | 315／340 | 330／355 | | | |
| | | 凍結予防ヒータ 266 | 凍結予防ヒータ 177 | 凍結予防ヒータ 266 | 凍結予防ヒータ 177 | |
| | 待機消費電力 | 運転スイッチ「入」約16W（省電力モード：約4.6W）、「切」約4.2W　＜台所・浴室リモコン取付＞ | | | | |
| 湯温制御方式 | | 電子式ガス比例制御方式 | | | | |
| 安全装置 | | 立消え安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、<br>空だき安全装置、沸騰防止装置、停電時安全装置、ファン回転検知装置、暖房ポンプ回転検知装置、<br>過電流防止装置、誘導雷保護装置、中和器詰まり検知装置 | | | | |

| 24号 | | 自動タイプ | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 製品名 | | 135-N020型 | 135-N022型 | 135-N024型 | 135-N025型 | 135-N026型 |
| 型式名 | | GTH-C2432(S)AWX | GTH-C2432(S)AWX-T | GTH-C2432(S)AWX-L | GTH-C2432(S)AWX-TB | GTH-C2432(S)AWX-H |
| 種類 | 給湯方式 | 先止め式 | | | | |
| | 設置方式 | 屋外設置形 | | | | |
| 点火方式 | | 放電点火式 | | | | |
| 水圧 | 使用水圧〈kPa〉 | 98.1～981（1.0～10.0kgf/㎠） | | | | |
| | 作動水圧〈kPa〉 | 9.81（0.1kgf/㎠） | | | | |
| 最低作動流量〈ℓ/分〉 | | 3.5 | | | | |
| 外形寸法〈mm〉 | | 高さ750×幅480×奥行240 | | | | 高さ755×幅480×奥行240 |
| 質量（本体）〈kg〉 | | 54 | 55 | | | |
| 接続口径 | ふろ(往き・戻り) | QF16ジョイント | | | | |
| | 暖房(往き・戻り) | QF16ジョイント | | | | |
| | 給湯 | R3/4 | | | | |
| | 給水 | R3/4 | | | | |
| | ガス | 都市ガス･･･R3/4<br>LPガス････R1/2 | R3/4 | | | |
| | 排水（オーバーフロー） | R1/2 | | | | |
| 電気関係 | 電源 | AC100V（50/60Hz） | | | | |
| | 消費電力(50/60Hz)〈W〉 | 315／340 | 330／355 | | | |
| | | 凍結予防ヒータ 266 | 凍結予防ヒータ 177 | 凍結予防ヒータ 266 | 凍結予防ヒータ 177 | |
| | 待機消費電力 | 運転スイッチ「入」約16W（省電力モード：約4.6W）、「切」約4.2W　＜台所・浴室リモコン取付＞ | | | | |
| 湯温制御方式 | | 電子式ガス比例制御方式 | | | | |
| 安全装置 | | 立消え安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、<br>空だき安全装置、沸騰防止装置、停電時安全装置、ファン回転検知装置、暖房ポンプ回転検知装置、<br>過電流防止装置、誘導雷保護装置、中和器詰まり検知装置 | | | | |

# 主な仕様 -4

・本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
・出湯能力は湯水混合の計算値です。
　但し、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
・ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

## 能　力　表

※製品名は仕様表を参照してください。

**24号**　型式名　GTH-2417AWX6H, GTH-2417AWX6H-T, GTH-2417AWX6H-L, GTH-2417AWX6H-TB, GTH-2417AWX6H-H, GTH-2417AWX6H-FF, GTH-2417AWXD, GTH-2417AWXD-T, GTH-2417AWXD-L, GTH-2417AWXD-TB, GTH-2417AWXD-H, GTH-2417AWXD-FF, GTH-2417SAWX6H, GTH-2417SAWX6H-T, GTH-2417SAWX6H-L, GTH-2417SAWX6H-TB, GTH-2417SAWX6H-H, GTH-2417SAWX6H-FF, GTH-2417SAWXD, GTH-2417SAWXD-T, GTH-2417SAWXD-L, GTH-2417SAWXD-TB, GTH-2417SAWXD-H, GTH-2417SAWXD-FF

| 使用ガス | | 1時間当りのガス消費量（最大消費量）〈kW〉 | | | 出湯能力(最大時) 〈ℓ/分〉 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 給湯暖房(ふろ)併用 | 給湯側 | 暖房(ふろ)側 | 水温+25℃上昇 | 水温+40℃上昇 |
| 都市ガス | 13A | 69.5 | 52.3 | 17.2 | 24 | 15 |
| LPガス | | 69.5 | 52.3 | 17.2 | 24 | 15 |

※型式名の最後に-Hのつく製品は、都市ガス13Aのみです。

**16号**　型式名　GTH-1617AWX6H, GTH-1617AWX6H-T, GTH-1617AWX6H-L, GTH-1617AWX6H-TB, GTH-1617AWX6H-H, GTH-1617AWX6H-FF, GTH-1617AWXD, GTH-1617AWXD-T, GTH-1617AWXD-L, GTH-1617AWXD-TB, GTH-1617AWXD-H, GTH-1617AWXD-FF

| 使用ガス | | 1時間当りのガス消費量（最大消費量）〈kW〉 | | | 出湯能力(最大時) 〈ℓ/分〉 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 給湯暖房(ふろ)併用 | 給湯側 | 暖房(ふろ)側 | 水温+25℃上昇 | 水温+40℃上昇 |
| 都市ガス | 13A | 52.1 | 34.9 | 17.2 | 16 | 10 |
| LPガス | | 52.1 | 34.9 | 17.2 | 16 | 10 |

※型式名の最後に-Hのつく製品は、都市ガス13Aのみです。

**24号**　型式名　YG2461RA, YG2461RTA, YG2461RMA, YG2461RHA, GTH-2427SAWXD, GTH-2427SAWXD-T, GTH-2427SAWXD-TB, GTH-2427SAWXD-H

| 使用ガス | | 1時間当りのガス消費量（最大消費量）〈kW〉 | | | 出湯能力(最大時) 〈ℓ/分〉 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 給湯暖房(ふろ)併用 | 給湯側 | 暖房(ふろ)側 | 水温+25℃上昇 | 水温+40℃上昇 |
| 都市ガス | 13A | 64.0 | 50.0 | 14.0 | 24 | 15 |
| LPガス | | 64.0 | 50.0 | 14.0 | 24 | 15 |

**16号**　型式名　YG1661RA, YG1661RTA, YG1661RMA, YG1661RHA, GTH-1627SAWXD, GTH-1627SAWXD-T, GTH-1627SAWXD-TB, GTH-1627SAWXD-H

| 使用ガス | | 1時間当りのガス消費量（最大消費量）〈kW〉 | | | 出湯能力(最大時) 〈ℓ/分〉 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 給湯暖房(ふろ)併用 | 給湯側 | 暖房(ふろ)側 | 水温+25℃上昇 | 水温+40℃上昇 |
| 都市ガス | 13A | 47.3 | 33.4 | 14.0 | 16 | 10 |
| LPガス | | 47.3 | 33.4 | 14.0 | 16 | 10 |

**24号**　型式名　GTH-C2432(S)AWX, GTH-C2432(S)AWX-T, GTH-C2432(S)AWX-L, GTH-C2432(S)AWX-TB, GTH-C2432(S)AWX-H

| 使用ガス | | 1時間当りのガス消費量（最大消費量）〈kW〉 | | | 出湯能力(最大時) 〈ℓ/分〉 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 給湯暖房(ふろ)併用 | 給湯側 | 暖房(ふろ)側 | 水温+25℃上昇 | 水温+40℃上昇 |
| 都市ガス | 13A | 60.6 | 44.2 | 16.4 | 24 | 15 |
| LPガス | | 60.6 | 44.2 | 16.4 | 24 | 15 |

※型式名GTH-C2432(S)AWX以外は、都市ガス13Aのみです。


**大阪ガス株式会社**

お問い合わせ先

別添　大阪ガスのお問い合わせ先をご参照願います。


**おねがい**　ガスくさいときは、ガス栓を閉め窓を全開にして(火気に注意して)、大阪ガスにご連絡ください。


◆この取扱説明書は再生紙を使用しています◆